

男女共同参画
流山市職員意識調査報告書

平成31年3月

流山市男女共同参画推進本部

はじめに

流山市では、男女がともに人権を尊重し、個性と能力を十分に発揮できる流山を目指して、平成27年3月に「流山市第3次男女共同参画プラン」を策定し、男女共同参画施策の推進に取り組んでいます。

施策の推進にあたっては、市長を本部長として、各部局長、施策関連課長、各職員からなる「流山市男女共同参画推進本部」を設置し、男女共同参画事業を効果的に推進するため、部局間の連携に努めています。

この度、第4次男女共同参画プランを策定するにあたり、推進本部において職員の男女共同参画に関する実態や、啓発すべき事柄を的確に把握する必要があることから、市職員の意識調査を実施しました。

調査結果については、推進本部研究会会員を中心に集計及び分析を行い、集計結果から、男女共同参画施策推進にあたっての課題等について考察し、「流山市職員意識調査報告書」としてまとめました。

この調査報告書は、職員の男女共同に関する意識改革や各分野における施策推進の資料としてご活用いただければ幸いです。

結びに、本調査の実施にあたり、御多忙中、ご協力いただいた職員の皆様に改めて御礼申し上げます。

平成31年3月

流山市男女共同参画推進本部

目次

1	調査目的	4
2	調査の概要	4
3	回答者の属性	4
4	調査結果	7
I	日ごろ、あなたが個人的に思っていることについておたずねします。	7
	【問1】 基本的人権と男女平等の原則は、憲法にうたわれていますが、あなたは、男性と女性は平等になっていると思いますか。	7
	【問2】 【問1】で2に○をつけた方にお伺いします。平等になっていないと感じるのは、どんなところでしょうか。	7
	【問3】 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方をどう思いますか。	8
	【問4】 【問3】で1に○をつけた方に、お伺いします。それはどういう理由からですか。	8
	【問5】 あなたの家庭では、夫と妻はどのくらい家事に参加していますか。また、どのように分担するのがよいと思いますか。	9
	【問6】 子育てには父親も母親も同じだけ関わるべきだと思いますか。	17
	【問7】 男性が家事や介護、子育て等に積極的に関わるためには何が重要だと思いますか。重要だと思うことを選んでください。	18
	研究会考察 I	20
II	職場の施策、環境等についておたずねします。	21
	【問8】 流山市の策定した男女共同参画プランを知っていますか。	21
	【問9】 あなたは下記の休暇・休業について知っていますか。知っている休暇・休業を選んでください。	21
	【問10】 男性が育児休業や部分休業、子育て休暇、介護休業を取得することについて、あなたはどう思いますか。	22
	【問11】 あなたは下記の休暇を取得したことがありますか。各項目ごとに該当する数字を選んでください。また、取得しなかった（できなかった）場合、その理由を記入してください。	22
	【問12】 あなたの職場では、仕事等の分担はどのようにしていますか。	27
	【問13】 仕事をこなす能力において男女に差があると思いますか。	29
	【問14】 【問13】で1に○をつけた方にお伺いします。	30
	【問15】 女性が仕事を通じてその能力を十分発揮するためには、職場において今後どのようにすることが必要だと思いますか。	32
	【問16】 流山市役所では、男女に格差があると思いますか。	33
	【問17】 あなたは昇進についてどのように考えていますか。	35
	【問18】 【問17】で1あるいは2に○をつけた方にお伺いします。どこまで昇進したいですか。	36
	【問19】 【問17】で3に○をつけた方にお伺いします。その理由は何ですか。	36

【問20】女性の管理職が少ないことについてどう思いますか。.....	37
【問21】女性の上司の下で働くことについて、あなたはどう思いますか。.....	38
【問22】ワーク・ライフ・バランス（～仕事と生活の調和～）を知っていますか。.....	39
【問23】あなたの考えるワーク・ライフ・バランス（仕事：家庭生活及び地域・個人の生活）は、どのくらいの割合ですか。.....	39
【問24】あなた自身のワーク・ライフ・バランスは、取れていますか。.....	40
【問25】【問24】で1と2に○をつけた方にお伺いします。ワーク・ライフ・バランスをどのように実現しているかお書きください。.....	41
【問26】【問24】で4と5に○をつけた方にお伺いします。ワーク・ライフ・バランスを実現できていない理由をお書きください。.....	41
【問27】流山市特定事業主行動計画（子育て支援と女性の活躍を推進する環境づくりを目指して）があるのを知っていますか。.....	42
研究会考察Ⅱ	43
Ⅲ セクシュアル・ハラスメント等についておたずねします。	45
【問28】セクシュアル・ハラスメント（セクハラ）だと思うものに○をつけてください	45
【問29】あなたは、過去5年間に職場でセクシュアル・ハラスメントを受けた経験がありますか。.....	46
【問30】【問29】で1に○をつけた方にお伺いします。セクシュアル・ハラスメントを受けた（と感じた）時どんな対応をしましたか。.....	46
【問31】【問29】で1に○をつけた方にお伺いします。セクシュアル・ハラスメントを受けた時、誰かに相談しましたか。.....	47
【問32】あなたは、流山市に「ハラスメントの防止に関する要綱」が定められているのを知っていますか。.....	47
【問33】あなたは、総務部人材育成課に、セクシュアル・ハラスメントの相談窓口があるのを知っていますか。.....	48
【問34】流山市職員のためのセクシュアル・ハラスメント対策はできていると思いますか。.....	48
.....	
【問35】ドメスティック・バイオレンスだと思うものに○をつけてください。.....	50
研究会考察Ⅲ	51
Ⅳ 男女共同参画社会づくりについておたずねします。	52
【問36】あなたは、男女共同参画社会を実現するには何が重要だと思いますか。.....	52
研究会考察Ⅳ	54

1 調査目的

市職員が男女共同参画についての理解と関心を深め、男女がともに生き生きと働く職場をつくるための資料とする。

2 調査の概要

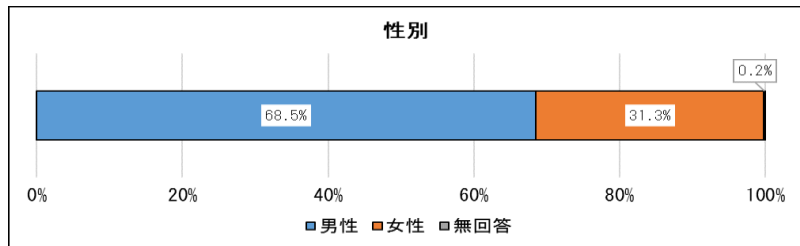
- (1) 調査期間 平成30年5月8日(火)～平成30年5月30日(水)
- (2) 調査対象 市職員1,152名(特別職、外部への派遣職員を除く)
- (3) 実施方法 グループウェアシステムでのオンライン調査、書面調査
- (4) 回収結果 1,152票中 483票
(オンライン回答416票、書面回答67票)
- (5) 有効回答率 42.0%
- (6) その他

- ・特に表中に記載がない場合、単位はパーセント(%)です。
- ・「その他の意見」は、回答のあった意見のうち、主なものを抜粋して掲載しています。
- ・本調査の本文・表・グラフは、小数点以下第2位を四捨五入して端数処理を行っているため、各回答の合計が100%にならない場合や、内訳の合計理が表示されている値の合計と一致しない場合があります。

3 回答者の属性

A 性別 (人)

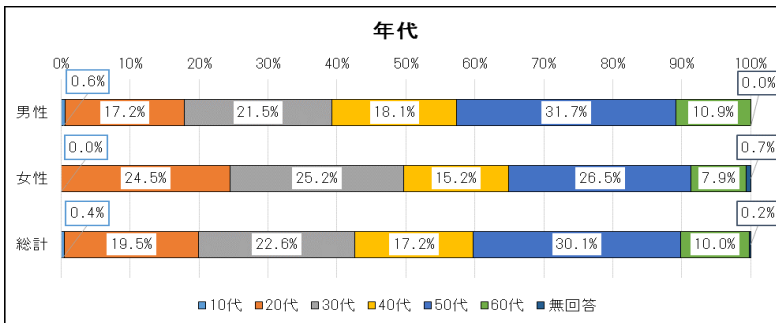
男性	331
女性	151
無回答	1
総計	483



※無回答の1名については、回答内容が明らかとなるため、以降の男女別の回答内訳には計上していない。

B 年代 (人)

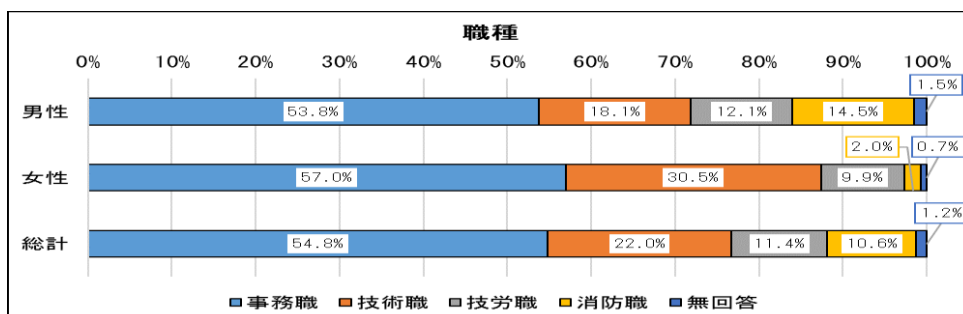
年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	無回答	総計
男性	2	57	71	60	105	36	0	331
女性	0	37	38	23	40	12	1	151
総計	2	94	109	83	145	48	1	482



※問1以降の年代別の集計について、10代は20代に含めて集計を行った。60代については、前回調査では人数が少なかったため50代に含めて集計したが、今回は60代のみで集計を行った。

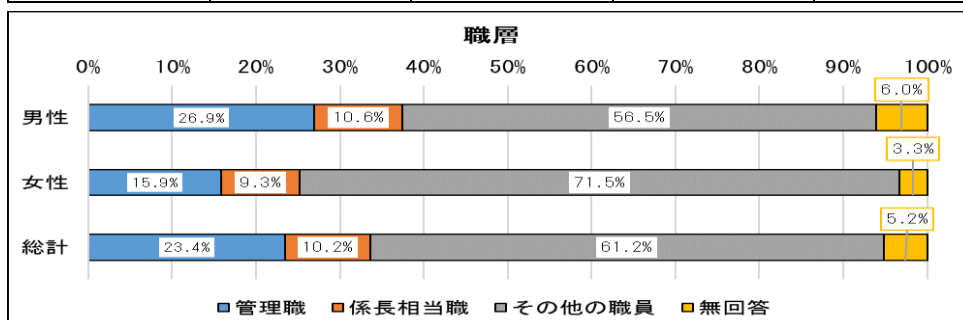
C 職種 (人)

職種	事務職	技術職	技労職	消防職	無回答	総計
男性	178	60	40	48	5	331
女性	86	46	15	3	1	151
総計	264	106	55	51	6	482



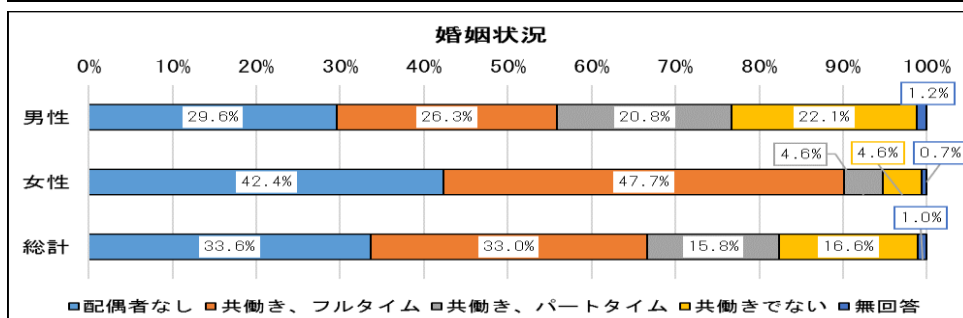
D 職層 (人)

職層	管理職	係長相当職	その他の職員	無回答	総計
男性	89	35	187	20	331
女性	24	14	108	5	151
総計	113	49	295	25	482



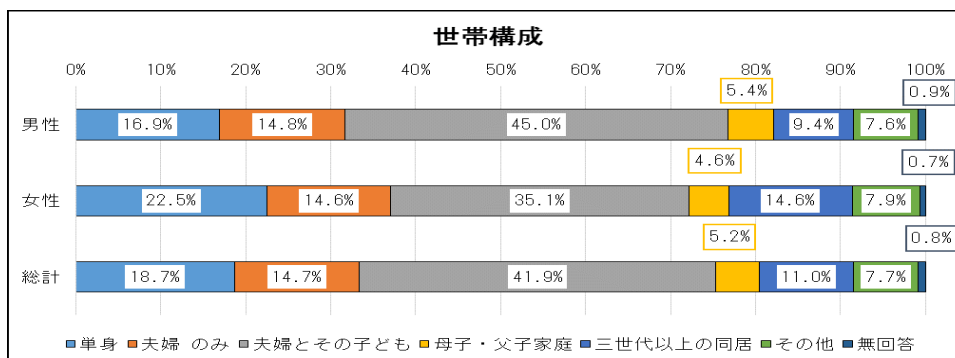
E 婚姻状況 (人)

婚姻状況	配偶者なし	共働き、フルタイム	共働き、パートタイム	共働きでない	無回答	総計
男性	98	87	69	73	4	331
女性	64	72	7	7	1	151
総計	162	159	76	80	5	482



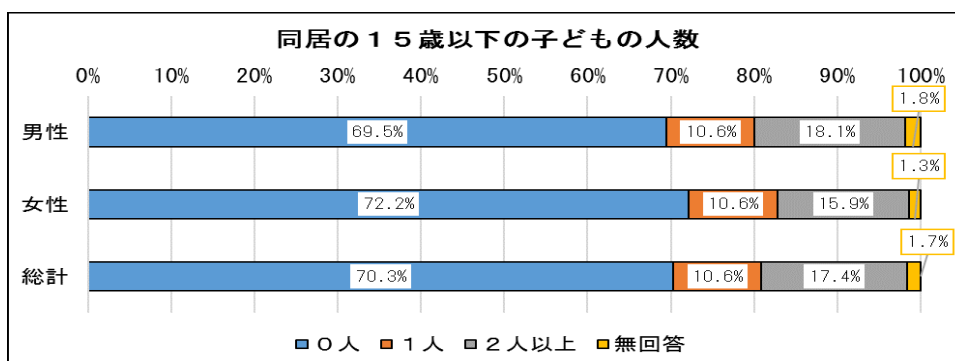
F 世帯構成 (人)

世帯構成	単身	夫婦のみ	夫婦とその子ども	母子・父子家庭	三世代以上の同居	その他	無回答	総計
男性	56	49	149	18	31	25	3	331
女性	34	22	53	7	22	12	1	151
総計	90	71	202	25	53	37	4	482



G 同居の15歳以下の子どもの人数 (人)

子どもの人数	0人	1人	2人以上	無回答	総計
男性	230	35	60	6	331
女性	109	16	24	2	151
総計	339	51	84	8	482



4 調査結果

I 日ごろ、あなたが個人的に思っていることについておたずねします。

【問1】 基本的人権と男女平等の原則は、憲法にうたわれていますが、あなたは、男性と女性は平等になっていると思いますか。次の中から1つ選んでください。

問1		男性			女性			総計		
		H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較
1	平等になっている	27.9	31.1	3.2 ↗	10.6	26.5	15.9 ↗	22.9	29.7	6.8 ↗
2	平等になっていない	40.8	45.9	5.1 ↗	48.1	45.7	2.4 ↘	42.9	45.9	3.0 ↗
3	どちらともいえない	27.4	/	-	36.3	/	-	30.0	/	-
3	平等になっているかどうかわからない	/	23.0	-	/	27.8	-	/	24.5	-
4	わからない	3.9	/	-	5.0	/	-	4.2	/	-

《年代別》

問1		20代		30代				40代				50代				60代					
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	平等になっている	22.0	40.7	17.2	37.8	23.9	16.9	6.3	23.7	20.7	23.3	18.4	21.7	34.6	38.1	4.9	25.0	/	36.1	/	16.7
2	平等になっていない	50.9	40.7	44.9	32.4	49.2	56.3	43.8	57.9	40.3	51.7	34.2	47.8	34.6	39.0	60.6	47.5	/	44.4	/	41.7
3	どちらともいえない	22.0	/	31.0	/	23.9	/	46.8	/	32.9	/	44.8	/	28.0	/	27.9	/	/	/	/	/
3	平等になっているかどうかわからない	/	18.6	/	29.7	/	26.8	/	18.4	/	25.0	/	30.4	/	22.9	/	27.5	/	19.4	/	41.7
4	わからない	5.1	/	6.9	/	3.0	/	3.1	/	6.1	/	2.6	/	2.8	/	6.6	/	/	/	/	/

Point

- ・20代女性において「平等になっている」を選ぶ人が「平等になっていない」を選ぶ人を上回り、男女年代別にみても初めての結果となりました。
- ・一方で、30代と40代では男女を問わず「平等になっていない」を選ぶ人が「平等になっている」を選ぶ人の2～3倍以上となっており、大きな開きがあります。

【問2】 【問1】 で2に○をつけた方にお伺いします。平等になっていないと感じるのは、どんなところでしょうか。次の中から主なものを2つまで選んでください。

問2		男性			女性			総計		
		H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較
1	家の中で	7.4	9.5	2.1 ↗	20.1	10.8	9.3 ↘	11.5	9.9	1.6 ↘
2	職場の中で	26.8	18.2	8.6 ↘	21.4	15.2	6.2 ↘	25.1	17.2	7.9 ↘
3	社会通念や風習で	42.5	41.9	0.6 ↘	41.7	47.5	5.8 ↗	42.2	43.8	1.6 ↗
4	法律や制度の中で	5.5	7.8	2.3 ↗	4.5	7.0	2.5 ↗	5.2	7.5	2.3 ↗
5	教育の場で	2.8	1.7	1.1 ↘	2.6	0.6	2.0 ↘	2.7	1.3	1.4 ↘
6	地域社会で	13.8	9.5	4.3 ↘	9.7	13.9	4.2 ↗	12.5	11.0	1.5 ↘
7	その他	1.2	0.7	0.5 ↘	0.0	0.0	0.0 →	0.8	0.4	0.4 ↘
*	無回答	0.0	10.8	10.8 ↗	0.0	5.1	5.1 ↗	0.0	8.8	8.8 ↗

○その他の意見

- ・夫婦フルタイムの場合、男性の方が立場が弱い。
- ・男女問わず、不平等であることが平等と考えている人もいると思うので、完全な平等にはなっていないと考えます。
- ・男性の育休（育児休業）がとりにくい。
- ・さまざまな場面で、男女ともに優遇されている部分とそうでない部分がある。

【問3】「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方をどう思いますか。次の中から1つ選んでください。

問3		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	同感する	10.6	8.8	1.8	↓	6.3	7.3	1.0	↑	9.3	8.3	1.0	↓
2	同感しない	47.0	54.1	7.1	↑	51.8	58.3	6.5	↑	48.5	55.4	6.9	↑
3	どちらともいえない	42.4	37.2	5.2	↓	41.3	34.4	6.9	↓	42.0	36.3	5.7	↓
*	無回答	0.0	0.0	0.0	→	0.6	0.0	0.6	↓	0.2	0.0	0.2	↓

《年代別》

問3		20代		30代				40代				50代				60代					
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	同感する	11.9	10.2	10.3	2.7	9.0	8.5	3.1	0.0	8.5	10.0	10.5	13.0	11.7	7.6	3.3	17.5	8.3	0.0		
2	同感しない	54.2	55.9	58.7	59.5	43.3	56.3	46.9	63.2	47.6	43.3	50.0	43.5	45.8	60.0	52.5	57.5	47.2	66.7		
3	どちらともいえない	33.9	33.9	31.0	37.8	47.7	35.2	50.0	36.8	43.9	46.7	39.5	43.5	42.5	32.4	42.6	25.0	44.4	33.3		
*	無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0		

Point

- ・平成30年調査で初めて、男女ともに「同感しない」と思う割合が5割を越えました。
- ・年代別でみると、「同感する」を選ぶ人の割合が最も高かったのは50代女性でしたが、一方で「同感しない」を選ぶ人の割合が最も高かったのは60代女性です。

【問4】【問3】で1に○をつけた方に、お伺いします。それはどういう理由からですか。次の中から1つ選んでください。

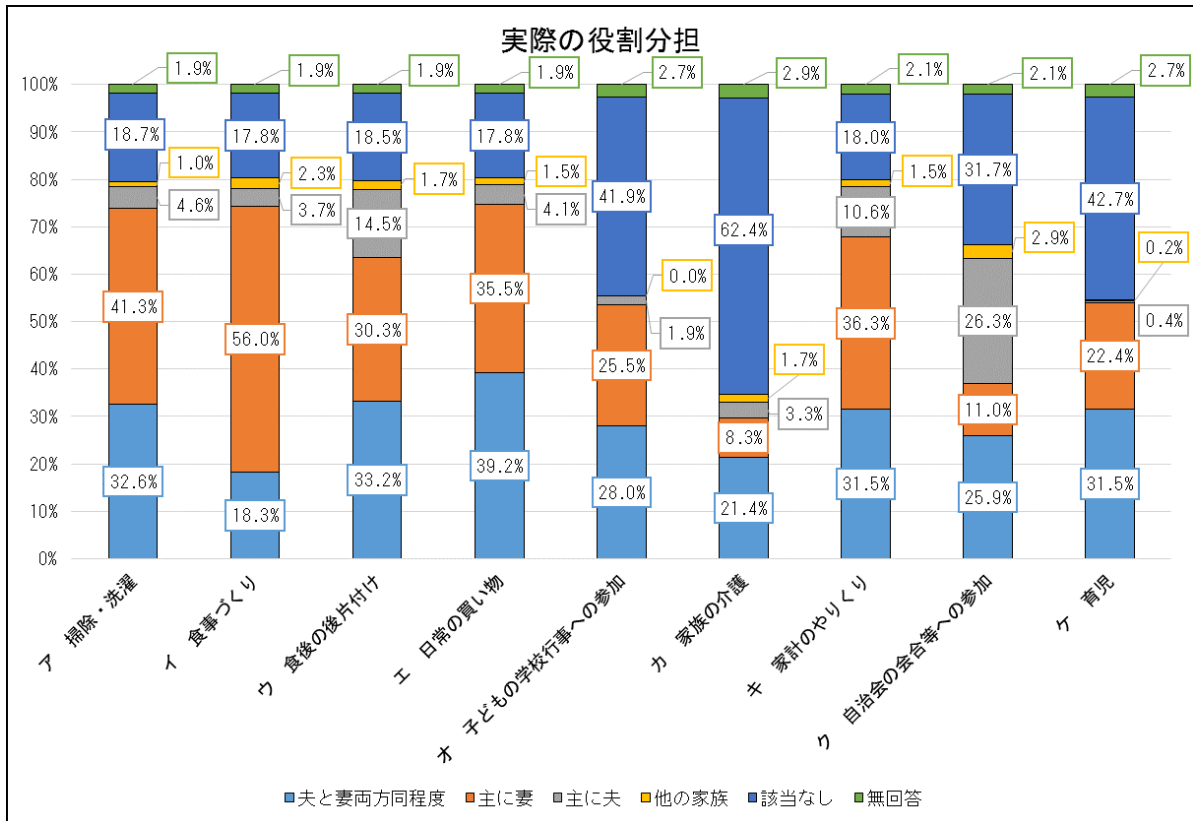
問4		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	伝統的な慣習であり、当然であるから	9.8	64.5	54.7	↑	20.0	66.7	46.7	↑	11.8	65.0	53.2	↑
2	男性と女性がそれぞれに適性があり、自然だから	68.3	16.1	52.2	↓	70.0	22.2	47.8	↓	68.6	17.5	51.1	↓
3	家庭生活や社会のために都合がよいから	7.3	9.7	2.4	↑	0.0	0.0	0.0	→	5.9	7.5	1.6	↑
3	わからない	2.4	6.5	4.1	↑	0.0	0.0	0.0	→	2.0	5.0	3.0	↑
4	その他	9.8	3.2	6.6	↓	0.0	11.1	11.1	↑	7.8	5.0	2.8	↓
*	無回答	2.4	0.0	2.4	↓	10.0	0.0	10.0	↓	3.9	0.0	3.9	↓

○その他の意見

- ・社会全体の風潮としてこの考え方を強制することには同感しないが、当事者同士がその意思に基づいて自主的にこの形態を取ることにについては、1つの形として存在しても良いと考えるため。（「男は仕事、女は家庭」という考え方そのものではなく、法制度や社会全体の風潮として、ある決まった形に強制することこそ問題だと考える。）
- ・女が仕事も家事も行うのが大変だから、仕事だけでもしくは家事だけで済むのなら、片方だけにしたい。
- ・完全に出生率の低下につながっている。
- ・そもそも女性が社会に出ることによってそれが平等となる考えがわからない。

【問5】あなたの家庭では、夫と妻はどのくらい家事に参加していますか。また、どのように分担するのがよいと思いますか。(1)、(2)について項目ごとに該当するものを1つずつ選んでください。(※現在、問に対して該当しない方は(2)望ましい役割分担のみをお答えください。)

(1) 実際の役割分担



ア 掃除・洗濯

(1) 実際の役割分担 ア 掃除・洗濯		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較
1	夫と妻両方同程度	27.2	30.5	3.3	↗	36.4	37.1	0.7	↗	29.7	32.6	2.9	↗
2	主に妻	62.1	44.1	18.0	↘	54.3	35.1	19.2	↘	59.8	41.3	18.5	↘
3	主に夫	7.0	5.4	1.6	↘	6.5	2.6	3.9	↘	6.9	4.6	2.3	↘
4	他の家族	1.7	0.9	0.8	↘	0.0	1.3	1.3	↗	1.3	1.0	0.3	↘
5	該当なし	0.3	17.8	17.5	↗	0.0	20.5	20.5	↗	0.3	18.7	18.4	↗
*	無回答	1.7	1.2	0.5	↘	2.8	3.3	0.5	↗	2.0	1.9	0.1	↘

(1) 実際の役割分担 ア 掃除・洗濯		20代		30代				40代				50代				60代					
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	夫と妻両方同程度	33.3	28.8	20.0	29.7	39.1	35.2	42.9	34.2	27.9	31.7	59.3	56.5	23.2	30.5	21.3	35.0	22.2	33.3		
2	主に妻	55.6	25.4	40.0	27.0	45.6	32.4	46.4	42.1	55.9	41.7	40.7	30.4	69.5	56.2	68.0	42.5	66.7	25.0		
3	主に夫	0.0	1.7	20.0	2.7	10.9	7.0	10.7	5.3	11.8	10.0	0.0	0.0	4.3	3.8	6.4	0.0	5.6	8.3		
4	他の家族	0.0	0.0	0.0	2.7	2.2	1.4	0.0	0.0	4.4	1.7	0.0	0.0	0.6	1.0	0.0	2.5	0.0	0.0		
5	該当なし	0.0	44.1	0.0	37.8	0.0	22.5	0.0	18.4	0.0	13.3	0.0	8.7	0.6	7.6	0.0	12.5	2.8	25.0		
*	無回答	11.1	0.0	20.0	0.0	2.2	1.4	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	4.3	1.8	1.0	4.3	7.5	2.8	8.3		

イ 食事づくり

(1) 実際の役割分担 イ 食事づくり		男性			女性			総計		
		H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較
1	夫と妻両方同程度	14.3	18.4	4.1 ↗	14.0	17.9	3.9 ↗	14.2	18.3	4.1 ↗
2	主に妻	77.1	57.7	19.4 ↘	81.4	52.3	29.1 ↘	78.1	56.0	22.1 ↘
3	主に夫	4.5	4.2	0.3 ↘	0.9	2.6	1.7 ↗	3.6	3.7	0.1 ↗
4	他の家族	1.7	1.2	0.5 ↘	0.9	4.6	3.7 ↗	1.5	2.3	0.8 ↗
5	該当なし	0.3	17.2	16.9 ↗	0.0	19.2	19.2 ↗	0.3	17.8	17.5 ↗
*	無回答	2.1	1.2	0.9 ↘	2.8	3.3	0.5 ↗	2.3	1.9	0.4 ↘

(1) 実際の役割分担 イ 食事づくり		20代				30代				40代				50代				60代			
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	夫と妻両方同程度	11.1	30.5	20.0	18.9	15.2	15.5	7.1	21.1	19.1	13.3	18.5	17.4	12.2	16.2	14.9	15.0	19.4	16.7		
2	主に妻	44.5	28.8	80.0	40.5	76.1	53.5	92.9	52.6	69.1	60.0	77.8	65.2	82.4	71.4	76.6	55.0	69.4	50.0		
3	主に夫	33.3	1.7	0.0	0.0	4.3	2.8	0.0	2.6	7.4	10.0	0.0	4.3	1.8	2.9	2.1	5.0	5.6	0.0		
4	他の家族	0.0	0.0	0.0	5.4	2.2	2.8	0.0	5.3	4.4	1.7	3.7	4.3	0.6	1.0	0.0	5.0	0.0	0.0		
5	該当なし	0.0	39.0	0.0	35.1	0.0	23.9	0.0	18.4	0.0	13.3	0.0	4.3	0.6	7.6	0.0	12.5	2.8	25.0		
*	無回答	11.1	0.0	0.0	0.0	2.2	1.4	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	4.3	2.4	1.0	6.4	7.5	2.8	8.3		

ウ 食後の後片付け

(1) 実際の役割分担 ウ 食後の後片付け		男性			女性			総計		
		H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較
1	夫と妻両方同程度	32.1	34.7	2.6 ↗	22.4	29.8	7.4 ↗	29.4	33.2	3.8 ↗
2	主に妻	50.9	29.3	21.6 ↘	62.6	32.5	30.1 ↘	54.1	30.3	23.8 ↘
3	主に夫	11.1	15.7	4.6 ↗	12.1	11.9	0.2 ↘	11.4	14.5	3.1 ↗
4	他の家族	2.9	1.5	1.4 ↘	0.0	2.0	2.0 ↗	2.0	1.7	0.3 ↘
5	該当なし	0.3	17.5	17.2 ↗	0.0	20.5	20.5 ↗	0.3	18.5	18.2 ↗
*	無回答	2.8	1.2	1.6 ↘	2.8	3.3	0.5 ↗	2.8	1.9	0.9 ↘

(1) 実際の役割分担 ウ 食後の後片付け		20代				30代				40代				50代				60代			
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	夫と妻両方同程度	44.4	35.6	20.0	29.7	30.4	35.2	14.3	31.6	26.5	25.0	22.2	30.4	34.1	41.0	27.7	27.5	30.6	25.0		
2	主に妻	33.3	18.6	40.0	24.3	41.3	14.1	60.7	31.6	54.4	35.0	66.7	39.1	53.0	36.2	63.8	42.5	47.2	16.7		
3	主に夫	11.1	3.4	40.0	2.7	23.9	25.4	21.4	18.4	11.8	23.3	11.1	17.4	7.3	11.4	4.3	7.5	16.7	25.0		
4	他の家族	0.0	1.7	0.0	2.7	2.2	0.0	0.0	0.0	4.4	1.7	0.0	4.3	2.4	2.9	0.0	2.5	0.0	0.0		
5	該当なし	0.0	40.7	0.0	40.5	0.0	23.9	0.0	18.4	0.0	13.3	0.0	4.3	0.6	7.6	0.0	12.5	2.8	25.0		
*	無回答	11.1	0.0	0.0	0.0	2.2	1.4	3.6	0.0	2.9	1.7	0.0	4.3	2.4	1.0	4.3	7.5	2.8	8.3		

エ 日常の買い物

(1) 実際の役割分担 エ 日常の買い物		男性			女性			総計		
		H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較
1	夫と妻両方同程度	42.2	44.4	2.2 ↗	27.1	27.8	0.7 ↗	38.1	39.2	1.1 ↗
2	主に妻	48.5	32.0	16.5 ↘	69.1	43.0	26.1 ↘	54.0	35.5	18.5 ↘
3	主に夫	5.2	4.5	0.7 ↘	1.9	3.3	1.4 ↗	4.3	4.1	0.2 ↘
4	他の家族	1.0	0.9	0.1 ↘	0.0	2.6	2.6 ↗	0.8	1.5	0.7 ↗
5	該当なし	0.3	16.9	16.6 ↗	0.0	19.9	19.9 ↗	0.3	17.8	17.5 ↗
*	無回答	2.8	1.2	1.6 ↘	1.9	3.3	1.4 ↗	2.5	1.9	0.6 ↘

(1) 実際の役割分担 エ 日常の買い物	20代				30代				40代				50代				60代			
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1 夫と妻両方同程度	55.6	39.0	60.0	37.8	39.1	42.3	28.6	28.9	53.0	45.0	29.6	13.0	37.8	46.7	21.3	22.5	50.0	33.3		
2 主に妻	33.3	18.6	40.0	24.3	43.5	26.8	71.4	44.7	38.2	31.7	70.4	56.5	55.0	39.0	70.1	55.0	44.4	33.3		
3 主に夫	0.0	1.7	0.0	0.0	15.2	4.2	0.0	2.6	4.4	8.3	0.0	17.4	3.0	5.7	4.3	0.0	0.0	0.0		
4 他の家族	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	5.3	2.9	0.0	0.0	4.3	0.6	1.0	0.0	2.5	0.0	0.0		
5 該当なし	0.0	39.0	0.0	37.8	0.0	23.9	0.0	18.4	0.0	13.3	0.0	4.3	0.6	6.7	0.0	12.5	2.8	25.0		
* 無回答	11.1	0.0	0.0	0.0	2.2	1.4	0.0	0.0	1.5	1.7	0.0	4.3	3.0	1.0	4.3	7.5	2.8	8.3		

オ 子どもの学校行事への参加

(1) 実際の役割分担 オ 子どもの学校行事への参加	男性				女性				総計			
	H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1 夫と妻両方同程度	28.6	29.3	0.7	↗	15.0	25.2	10.2	↗	24.9	28.0	3.1	↗
2 主に妻	36.9	22.7	14.2	↘	43.0	31.8	11.2	↘	38.6	25.5	13.1	↘
3 主に夫	2.1	2.4	0.3	↗	0.0	0.7	0.7	↗	1.5	1.9	0.4	↗
4 他の家族	0.0	0.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	→
5 該当なし	29.6	43.5	13.9	↗	35.5	38.4	2.9	↗	31.2	41.9	10.7	↗
* 無回答	2.8	2.1	0.7	↘	6.5	4.0	2.5	↘	3.8	2.7	1.1	↘

(1) 実際の役割分担 オ 子どもの学校行事への参加	20代				30代				40代				50代				60代			
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1 夫と妻両方同程度	11.1	30.5	0.0	21.6	30.4	33.8	17.9	26.3	38.2	35.0	22.2	30.4	25.0	26.7	10.6	25.0	16.7	25.0		
2 主に妻	0.0	8.5	0.0	13.5	28.3	16.9	46.4	36.8	48.6	36.7	55.6	39.1	36.6	24.8	38.3	42.5	27.8	16.7		
3 主に夫	0.0	0.0	0.0	0.0	6.5	1.4	0.0	2.6	2.9	3.3	0.0	0.0	0.6	2.9	0.0	0.0	5.6	0.0		
4 他の家族	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
5 該当なし	66.7	61.0	100	64.9	32.6	46.5	35.7	34.2	8.8	23.3	22.2	26.2	35.4	43.8	36.2	22.5	41.7	50.0		
* 無回答	22.2	0.0	0.0	0.0	2.2	1.4	0.0	0.0	1.5	1.7	0.0	4.3	2.4	1.9	14.9	10.0	8.3	8.3		

カ 家族の介護

(1) 実際の役割分担 カ 家族の介護	男性				女性				総計			
	H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1 夫と妻両方同程度	23.3	21.1	2.2	↘	15.9	21.9	6.0	↗	21.3	21.4	0.1	↗
2 主に妻	10.5	7.3	3.2	↘	20.6	10.6	10.0	↘	13.2	8.3	4.9	↘
3 主に夫	0.7	4.5	3.8	↗	0.9	0.7	0.2	↘	0.8	3.3	2.5	↗
4 他の家族	0.0	1.5	1.5	↗	0.0	2.0	2.0	↗	0.0	1.7	1.7	↗
5 該当なし	62.7	63.1	0.4	↗	56.1	60.9	4.8	↗	60.9	62.4	1.5	↗
* 無回答	2.8	2.4	0.4	↘	6.5	2.4	4.1	↘	3.8	2.9	0.9	↘

(1) 実際の役割分担 カ 家族の介護	20代				30代				40代				50代				60代			
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1 夫と妻両方同程度	11.1	25.4	0.0	16.2	13.0	14.1	3.6	15.8	25.0	11.7	25.9	17.4	26.2	24.8	19.1	27.5	41.7	41.7		
2 主に妻	0.0	8.5	0.0	10.8	4.3	1.4	17.9	5.3	7.4	3.3	18.5	4.3	14.0	10.5	25.5	17.5	16.7	16.7		
3 主に夫	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	5.0	3.7	0.0	1.2	8.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
4 他の家族	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
5 該当なし	77.8	62.7	100	73.0	80.5	81.7	78.5	76.3	63.2	78.3	51.9	60.9	56.8	50.5	40.5	45.0	33.3	33.3		
* 無回答	11.1	0.0	0.0	0.0	2.2	2.8	0.0	0.0	4.4	1.7	0.0	4.3	1.8	2.9	14.9	10.0	8.3	8.3		

キ 家計のやりくり

(1) 実際の役割分担 キ 家計のやりくり		男性			女性				総計		
		H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較	
1	夫と妻両方同程度	31.4	33.5	2.1 ↗	31.8	27.2	4.6 ↘	31.5	31.5	0.0 →	
2	主に妻	55.4	34.1	21.3 ↘	60.7	41.1	19.6 ↘	56.9	36.3	20.6 ↘	
3	主に夫	10.1	12.7	2.6 ↗	4.7	6.0	1.3 ↗	8.6	10.6	2.0 ↗	
4	他の家族	0.7	0.6	0.1 ↘	0.0	3.3	3.3 ↗	0.5	1.5	1.0 ↗	
5	該当なし	0.3	17.8	17.5 ↗	0.9	18.5	17.6 ↗	0.5	18.0	17.5 ↗	
*	無回答	2.1	1.2	0.9 ↘	1.9	4.0	2.1 ↗	2.0	2.1	0.1 ↗	

(1) 実際の役割分担 キ 家計のやりくり		20代				30代				40代				50代				60代			
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	夫と妻両方同程度	33.4	35.6	60.0	18.9	39.1	21.1	42.9	31.6	29.4	38.3	33.3	34.8	29.9	36.2	21.3	30.0	38.9	16.7		
2	主に妻	22.2	20.3	20.0	40.5	45.7	32.4	50.0	39.5	57.4	33.3	63.0	39.1	59.2	41.0	70.2	45.0	41.7	41.7		
3	主に夫	22.2	1.7	20.0	2.7	10.9	18.3	7.1	10.5	13.2	15.0	3.7	13.0	7.9	14.3	2.1	0.0	11.1	0.0		
4	他の家族	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	4.3	1.2	0.0	0.0	5.0	2.8	2.8	8.3		
5	該当なし	0.0	42.4	0.0	37.8	0.0	25.4	0.0	15.8	0.0	11.7	0.0	4.3	0.6	7.6	2.1	10.0	2.8	25.0		
*	無回答	22.2	0.0	0.0	0.0	4.3	1.4	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	4.3	1.2	1.0	4.3	10.0	2.8	8.3		

ク 自治会の会合等への参加

(1) 実際の役割分担 ク 自治会の会合等への参加		男性			女性				総計		
		H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較	
1	夫と妻両方同程度	28.9	26.6	2.3 ↘	29.0	24.5	4.5 ↘	28.9	25.9	3.0 ↘	
2	主に妻	16.4	9.1	7.3 ↘	20.5	15.2	5.3 ↘	17.5	11.0	6.5 ↘	
3	主に夫	33.1	29.3	3.8 ↘	29.0	19.9	9.1 ↘	32.1	26.3	5.8 ↘	
4	他の家族	4.2	1.8	2.4 ↘	0.0	5.3	5.3 ↗	3.0	2.9	0.1 ↘	
5	該当なし	15.0	32.0	17.0 ↗	18.7	31.1	12.4 ↗	16.0	31.7	15.7 ↗	
*	無回答	2.4	1.2	1.2 ↘	2.8	4.0	1.2 ↗	2.5	2.1	0.4 ↘	

(1) 実際の役割分担 ク 自治会の会合等への参加		20代				30代				40代				50代				60代			
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	夫と妻両方同程度	11.1	25.4	0.0	24.3	28.3	16.9	32.1	21.1	29.4	25.0	33.3	21.7	29.9	30.5	27.7	35.0	38.9	8.3		
2	主に妻	0.0	3.4	0.0	8.1	4.3	5.6	14.3	15.8	19.1	13.3	22.3	26.1	19.5	11.4	25.5	15.0	11.1	16.7		
3	主に夫	0.0	6.8	0.0	13.5	23.9	18.3	14.3	15.8	29.4	35.0	33.3	30.4	39.1	41.0	38.3	15.0	44.4	41.7		
4	他の家族	0.0	1.7	0.0	0.0	2.2	1.4	0.0	7.9	10.3	1.7	0.0	4.3	2.4	2.9	0.0	7.5	0.0	8.3		
5	該当なし	66.7	62.7	100	54.1	39.1	56.3	39.3	39.5	10.3	23.3	11.1	13.0	7.3	13.3	2.1	17.5	2.8	16.7		
*	無回答	22.2	0.0	0.0	0.0	2.2	1.4	0.0	0.0	1.5	1.7	0.0	4.3	1.8	1.0	6.4	10.0	2.8	8.3		

ケ 育児

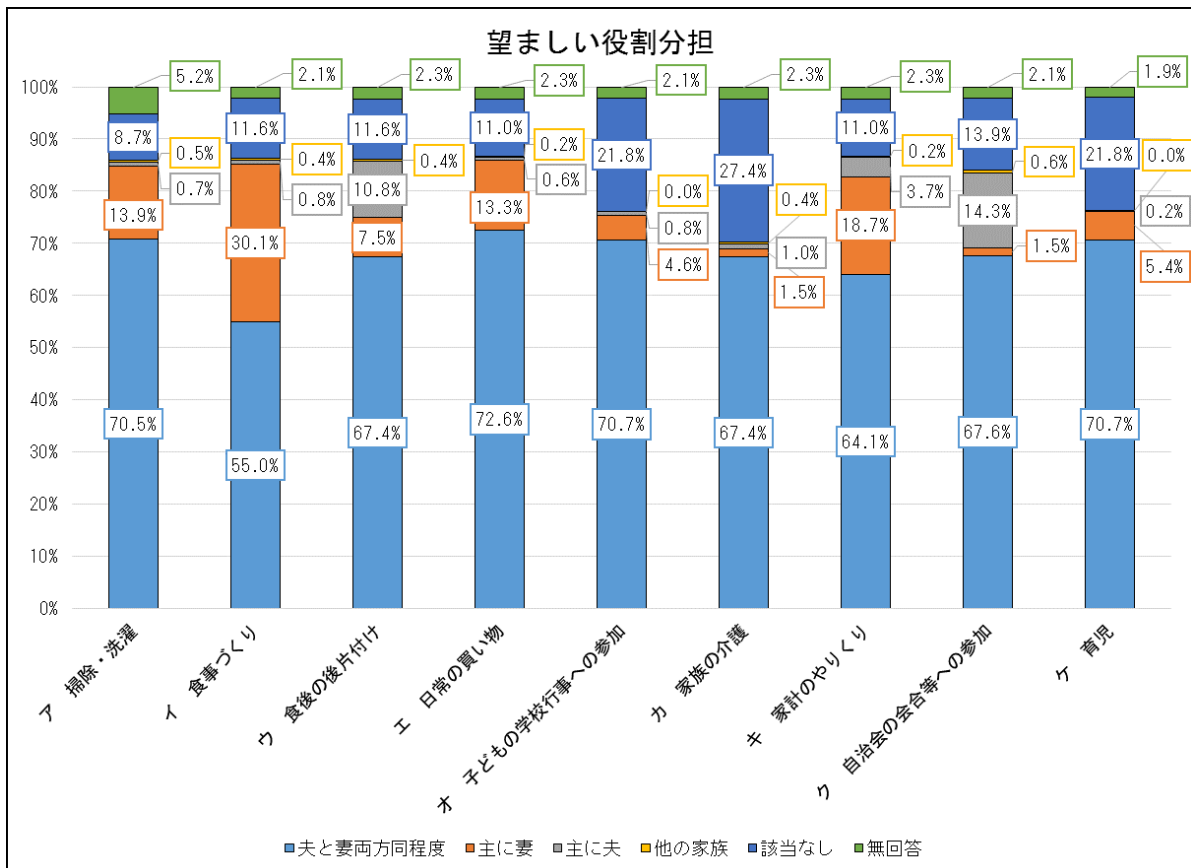
(1) 実際の役割分担 ケ 育児		男性			女性				総計		
		H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較	
1	夫と妻両方同程度	33.5	32.3	1.2 ↘	18.7	29.8	11.1 ↗	29.4	31.5	2.1 ↗	
2	主に妻	27.2	21.1	6.1 ↘	38.3	25.2	13.1 ↘	30.2	22.4	7.8 ↘	
3	主に夫	1.4	0.3	1.1 ↘	0.0	0.7	0.7 ↗	0.3	0.4	0.1 ↗	
4	他の家族	0.3	0.0	0.3 ↘	0.0	0.7	0.7 ↗	1.0	0.2	0.8 ↘	
5	該当なし	34.1	44.1	10.0 ↗	34.6	39.7	5.1 ↗	34.3	42.7	8.4 ↗	
*	無回答	3.5	2.1	1.4 ↘	8.4	4.0	4.4 ↘	4.8	2.7	2.1 ↘	

(1) 実際の役割分担 ケ 育児	20代				30代				40代				50代				60代			
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1 夫と妻両方同程度	22.2	23.7	0.0	24.3	47.8	28.2	17.9	28.9	50.0	51.7	37.0	30.4	23.2	35.2	10.6	37.5	13.9	25.0		
2 主に妻	22.2	16.9	0.0	13.5	26.1	26.8	46.4	31.6	32.4	23.3	37.0	34.8	25.6	16.2	38.4	25.0	27.8	16.7		
3 主に夫	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	2.6	2.9	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
4 他の家族	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0		
5 該当なし	44.5	59.3	100	62.2	19.6	43.7	35.7	36.8	8.8	21.7	22.3	30.4	48.2	46.7	34.0	25.0	50.0	50.0		
* 無回答	11.1	0.0	0.0	0.0	2.2	1.4	0.0	0.0	4.4	1.7	3.7	4.3	3.0	1.9	17.0	10.0	8.3	8.3		

Point

- ・「食事づくり」で「主に妻」を選ぶ人は56.0%と減少傾向にあるものの、依然として妻のウエイトが高くなっています。なお、「自治会の会合等への参加」は僅差ですが「主に夫」が「夫と妻両方同程度」を上回りました。
- ・「掃除・洗濯」について、平成25年調査では「夫と妻両方同程度」より「主に妻」を選ぶ人が40代女性を除くすべての年代で最も多くなっていましたが、平成30年調査では、20代男女、30代男性、40代女性において、「主に妻」を選ぶ人より「夫と妻両方同程度」を選ぶ人が多くなっています。

(2) 望ましい役割分担



ア 掃除・洗濯

(2) 望ましい役割分担 ア 掃除・洗濯		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	夫と妻両方同程度	62.3	67.7	5.4	↑	71.3	76.8	5.5	↑	64.9	70.5	5.6	↑
2	主に妻	25.8	18.4	7.4	↓	11.9	4.0	7.9	↓	21.8	13.9	7.9	↓
3	主に夫	1.6	1.8	0.2	↑	5.0	2.0	3.0	↓	2.6	1.9	0.7	↓
4	他の家族	1.0	0.3	0.7	↓	0.0	0.0	0.0	→	0.7	0.2	0.5	↓
5	該当なし	3.1	10.6	7.5	↑	1.9	13.2	11.3	↑	2.7	11.4	8.7	↑
*	無回答	6.2	1.2	5.0	↓	10.0	4.0	6.0	↓	7.3	2.1	5.2	↓

(2) 望ましい役割分担 ア 掃除・洗濯		20代				30代				40代				50代				60代			
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	夫と妻両方同程度	77.9	71.2	79.4	83.8	68.6	69.0	78.1	84.2	58.6	66.7	73.6	78.3	56.5	67.6	62.2	67.5	61.1	58.3		
2	主に妻	13.6	6.8	6.9	2.7	13.4	12.7	12.5	0.0	28.0	21.7	13.2	8.7	33.5	23.8	13.1	5.0	27.8	8.3		
3	主に夫	0.0	0.0	6.9	0.0	1.5	4.2	6.3	5.3	2.4	3.3	0.0	0.0	1.7	1.0	6.6	2.5	0.0	0.0		
4	他の家族	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	1.1	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
5	該当なし	1.7	22.0	3.4	13.5	6.0	14.1	0.0	10.5	3.7	8.3	0.0	13.0	2.2	4.8	3.3	15.0	5.6	16.7		
*	無回答	6.8	0.0	3.4	0.0	9.0	0.0	3.1	0.0	6.1	0.0	13.2	0.0	5.0	1.9	14.8	10.0	5.6	16.7		

イ 食事づくり

(2) 望ましい役割分担 イ 食事づくり		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	夫と妻両方同程度	49.3	54.4	5.1	↑	51.7	56.3	4.6	↑	50.1	55.0	4.9	↑
2	主に妻	39.8	32.9	6.9	↓	36.3	23.8	12.5	↓	38.8	30.1	8.7	↓
3	主に夫	0.3	0.6	0.3	↑	1.3	1.3	0.0	→	0.5	0.8	0.3	↑
4	他の家族	1.3	0.6	0.7	↓	0.0	0.0	0.0	→	0.9	0.4	0.5	↓
5	該当なし	6.7	10.3	3.6	↑	8.8	14.6	5.8	↑	7.3	11.6	4.3	↑
*	無回答	2.6	1.2	1.4	↓	1.9	4.0	2.1	↑	2.4	2.1	0.3	↓

(2) 望ましい役割分担 イ 食事づくり		20代				30代				40代				50代				60代			
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	夫と妻両方同程度	66.1	64.4	58.7	67.6	59.7	49.3	46.9	60.5	46.4	55.0	55.2	43.5	41.3	54.3	49.1	47.5	47.2	58.3		
2	主に妻	25.4	11.9	34.5	18.9	23.9	33.8	50.0	28.9	43.9	35.0	31.6	34.8	48.7	39.0	32.8	22.5	44.4	8.3		
3	主に夫	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	1.7	0.0	4.3	0.0	0.0	3.3	2.5	0.0	0.0		
4	他の家族	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	2.8	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
5	該当なし	1.7	22.0	3.4	13.5	4.5	14.1	0.0	10.5	2.4	8.3	0.0	17.4	2.2	4.8	3.3	17.5	2.8	16.7		
*	無回答	6.8	0.0	3.4	0.0	10.4	0.0	3.1	0.0	4.9	0.0	13.2	0.0	6.1	1.9	11.5	10.0	5.6	16.7		

ウ 食後の後片付け

(2) 望ましい役割分担 ウ 食後の後片付け		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	夫と妻両方同程度	66.1	66.2	0.1	↑	68.6	70.2	1.6	↑	66.9	67.4	0.5	↑
2	主に妻	17.6	9.4	8.2	↓	9.4	3.3	6.1	↓	15.2	7.5	7.7	↓
3	主に夫	5.7	11.5	5.8	↑	11.3	9.3	2.0	↓	7.3	10.8	3.5	↑
4	他の家族	1.6	0.6	1.0	↓	0.0	0.0	0.0	→	1.1	0.4	0.7	↓
5	該当なし	2.8	10.9	8.1	↑	1.9	13.2	11.3	↑	2.6	11.6	9.0	↑
*	無回答	6.2	1.5	4.7	↓	8.8	4.0	4.8	↓	6.9	2.3	4.6	↓

(2) 望ましい役割分担 ウ 食後の後片付け	20代				30代				40代				50代				60代			
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1 夫と妻両方同程度	71.2	67.8	58.6	78.4	68.7	56.3	71.9	71.1	62.2	63.3	76.3	65.2	65.4	73.3	67.2	67.5	66.7	58.3		
2 主に妻	10.2	1.7	10.3	5.4	10.4	8.5	9.4	0.0	24.4	15.0	10.5	8.7	19.6	11.4	8.2	2.5	8.3	0.0		
3 主に夫	10.2	6.8	24.1	2.7	6.0	16.9	15.6	18.4	3.7	13.3	0.0	13.0	5.0	8.6	9.8	5.0	13.9	8.3		
4 他の家族	0.0	1.7	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	1.7	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
5 該当なし	1.7	22.0	3.4	13.5	6.0	16.9	0.0	10.5	2.4	8.3	0.0	13.0	2.2	3.8	3.3	15.0	5.6	16.7		
* 無回答	6.8	0.0	3.4	0.0	7.5	1.4	3.1	0.0	4.9	0.0	13.2	0.0	6.1	1.9	11.5	10.0	5.6	16.7		

エ 日常の買い物

(2) 望ましい役割分担 エ 日常の買い物	男性				女性				総計			
	H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1 夫と妻両方同程度	69.7	74.3	4.6	↑	62.4	68.9	6.5	↑	67.6	72.6	5.0	↑
2 主に妻	20.2	13.0	7.2	↓	25.0	13.9	11.1	↓	21.6	13.3	8.3	↓
3 主に夫	5.2	0.6	4.6	↓	1.9	0.7	1.2	↓	4.3	0.6	3.7	↓
4 他の家族	0.0	0.3	0.3	↑	0.0	0.0	0.0	→	0.0	0.2	0.2	↑
5 該当なし	3.1	10.3	7.2	↑	1.9	12.6	10.7	↑	2.7	11.0	8.3	↑
* 無回答	5.4	1.5	3.9	↓	9.4	4.0	5.4	↓	6.6	2.3	4.3	↓

(2) 望ましい役割分担 エ 日常の買い物	20代				30代				40代				50代				60代			
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1 夫と妻両方同程度	81.3	74.6	76.0	81.1	70.1	74.6	68.8	76.3	72.0	76.7	60.5	52.2	64.8	74.3	54.1	60.0	69.4	66.7		
2 主に妻	10.2	5.1	17.2	5.4	14.9	8.5	28.1	13.2	18.3	13.3	26.3	26.1	26.3	18.1	26.2	17.5	19.4	8.3		
3 主に夫	1.7	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	2.4	3.3	0.0	4.3	0.6	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0		
4 他の家族	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
5 該当なし	1.7	20.3	3.4	13.5	6.0	16.9	0.0	10.5	3.7	6.7	0.0	17.4	2.2	3.8	3.3	12.5	5.6	8.3		
* 無回答	5.1	0.0	3.4	0.0	7.5	0.0	3.1	0.0	2.4	0.0	13.2	0.0	6.1	2.9	13.1	10.0	5.6	16.7		

オ 子どもの学校行事への参加

(2) 望ましい役割分担 オ 子どもの学校行事への参加	男性				女性				総計			
	H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1 夫と妻両方同程度	72.1	69.5	2.6	↓	69.3	73.5	4.2	↑	71.3	70.7	0.6	↓
2 主に妻	9.3	5.4	3.9	↓	6.3	2.6	3.7	↓	8.4	4.6	3.8	↓
3 主に夫	0.5	0.6	0.1	↑	0.0	1.3	1.3	↑	0.4	0.8	0.4	↑
4 他の家族	0.0	0.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	→
5 該当なし	12.7	23.3	10.6	↑	12.5	18.5	6.0	↑	12.6	21.8	9.2	↑
* 無回答	5.4	1.2	4.2	↓	11.9	4.0	7.9	↓	7.3	2.1	5.2	↓

(2) 望ましい役割分担 オ 子どもの学校行事への参加	20代				30代				40代				50代				60代			
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1 夫と妻両方同程度	79.6	78.0	72.5	86.5	79.0	71.8	84.3	81.6	83.0	76.6	76.4	60.9	62.0	62.9	55.7	70.0	58.3	41.7		
2 主に妻	8.5	0.0	10.3	0.0	6.0	2.8	6.3	2.6	8.5	11.7	2.6	8.7	11.2	7.6	6.6	2.5	2.8	0.0		
3 主に夫	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.4	0.0	0.0	1.2	1.7	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3		
4 他の家族	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
5 該当なし	6.8	22.0	10.3	13.5	6.0	23.9	3.1	15.8	6.1	10.0	10.5	26.1	20.1	26.7	19.7	17.5	36.1	33.3		
* 無回答	5.1	0.0	6.9	0.0	7.5	0.0	6.3	0.0	1.2	0.0	10.5	0.0	6.7	2.9	18.0	10.0	2.8	16.7		

カ 家族の介護

(2) 望ましい役割分担 カ 家族の介護		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	夫と妻両方同程度	65.9	68.3	2.4	↑	66.2	65.6	0.6	↓	66.0	67.4	1.4	↑
2	主に妻	5.4	1.5	3.9	↓	1.9	1.3	0.6	↓	4.4	1.5	2.9	↓
3	主に夫	0.8	1.5	0.7	↑	0.6	0.0	0.6	↓	0.5	1.0	0.5	↑
4	他の家族	0.3	0.0	0.3	↓	0.0	1.3	1.3	↑	0.4	0.4	0.0	→
5	該当なし	22.7	27.2	4.5	↑	19.4	27.8	8.4	↑	21.8	27.4	5.6	↑
*	無回答	4.9	1.5	3.4	↓	11.9	4.0	7.9	↓	6.9	2.3	4.6	↓

(2) 望ましい役割分担 カ 家族の介護		20代				30代				40代				50代				60代			
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	夫と妻両方同程度	81.3	72.9	82.8	81.1	59.6	62.0	68.7	60.5	72.0	70.0	57.9	47.8	60.2	67.6	62.3	67.5	72.2	58.3		
2	主に妻	1.7	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	6.3	5.3	4.9	1.7	2.6	0.0	7.3	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0		
3	主に夫	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	0.0	0.0	1.2	3.3	0.0	0.0	0.6	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
4	他の家族	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	1.2	0.0	0.0	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
5	該当なし	10.2	27.1	13.8	18.9	28.4	35.2	15.6	34.2	19.5	25.0	23.7	43.5	26.3	24.8	21.3	22.5	22.2	25.0		
*	無回答	5.1	0.0	3.4	0.0	7.5	0.0	6.3	0.0	1.2	0.0	15.8	0.0	5.6	2.9	16.4	10.0	5.6	16.7		

キ 家計のやりくり

(2) 望ましい役割分担 キ 家計のやりくり		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	夫と妻両方同程度	62.0	64.4	2.4	↑	58.1	63.6	5.5	↑	60.9	64.1	3.2	↑
2	主に妻	25.6	19.9	5.7	↓	28.1	15.9	12.2	↓	26.3	18.7	7.6	↓
3	主に夫	3.6	3.9	0.3	↑	1.3	3.3	2.0	↑	2.9	3.7	0.8	↑
4	他の家族	0.3	0.0	0.3	↓	0.0	0.7	0.7	↑	0.2	0.2	0.0	→
5	該当なし	2.8	10.6	7.8	↑	3.1	11.9	8.8	↑	2.9	11.0	8.1	↑
*	無回答	5.7	1.2	4.5	↓	9.4	4.6	4.8	↓	6.8	2.3	4.5	↓

(2) 望ましい役割分担 キ 家計のやりくり		20代				30代				40代				50代				60代			
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	夫と妻両方同程度	76.2	57.6	51.8	73.0	65.6	59.2	62.5	68.4	65.9	70.0	71.1	52.2	54.2	66.7	50.8	57.5	69.4	58.3		
2	主に妻	10.2	18.6	37.9	13.5	20.9	18.3	31.3	15.8	23.2	16.7	18.4	21.7	33.5	25.7	27.9	17.5	13.9	8.3		
3	主に夫	5.1	3.4	0.0	0.0	0.0	5.6	3.1	5.3	6.1	6.7	0.0	13.0	3.4	1.0	1.6	0.0	5.6	0.0		
4	他の家族	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
5	該当なし	1.7	20.3	6.9	13.5	6.0	16.9	0.0	10.5	2.4	6.7	0.0	8.7	2.2	4.8	4.9	12.5	5.6	16.7		
*	無回答	6.8	0.0	3.4	0.0	7.5	0.0	3.1	0.0	2.4	0.0	10.5	0.0	6.1	1.9	14.8	12.5	5.6	16.7		

ク 自治会の会合等への参加

(2) 望ましい役割分担 ク 自治会の会合等への参加		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	夫と妻両方同程度	71.6	68.6	3.0	↓	67.5	65.6	1.9	↓	70.4	67.6	2.8	↓
2	主に妻	2.8	1.5	1.3	↓	0.6	1.3	0.7	↑	2.2	1.5	0.7	↓
3	主に夫	11.1	14.2	3.1	↑	15.6	14.6	1.0	↓	12.4	14.3	1.9	↑
4	他の家族	0.3	0.3	0.0	→	0.0	1.3	1.3	↑	0.2	0.6	0.4	↑
5	該当なし	8.5	14.2	5.7	↑	7.5	13.2	5.7	↑	8.2	13.9	5.7	↑
*	無回答	5.7	1.2	4.5	↓	8.8	4.0	4.8	↓	6.6	2.1	4.5	↓

(2) 望ましい役割分担 ク 自治会の会合等 への参加	20代				30代				40代				50代				60代			
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1 夫と妻両方同程度	74.5	59.3	69.1	67.6	68.7	57.7	71.8	76.3	78.1	70.0	71.0	47.8	68.7	78.1	62.2	70.0	75.0	41.7		
2 主に妻	0.0	1.7	0.0	0.0	3.0	2.8	3.1	2.6	0.0	3.3	0.0	4.3	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
3 主に夫	6.8	10.2	10.3	13.5	10.4	14.1	9.4	7.9	8.5	18.3	13.2	30.4	14.0	14.3	23.0	10.0	13.9	25.0		
4 他の家族	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0		
5 該当なし	13.6	28.8	17.2	18.9	11.9	23.9	9.4	13.2	9.8	8.3	5.3	13.0	5.0	5.7	3.3	7.5	5.6	16.7		
* 無回答	5.1	0.0	3.4	0.0	6.0	0.0	6.3	0.0	2.4	0.0	10.5	0.0	7.3	1.9	11.5	10.0	5.6	16.7		

ケ 育児

(2) 望ましい役割分担 ケ 育児	男性				女性				総計			
	H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1 夫と妻両方同程度	66.5	69.8	3.3	↗	68.7	72.8	4.1	↗	67.1	70.7	3.6	↗
2 主に妻	10.6	5.1	5.5	↘	6.3	6.0	0.3	↘	9.3	5.4	3.9	↘
3 主に夫	0.5	0.3	0.2	↘	0.0	0.0	0.0	→	0.4	0.2	0.2	↘
4 他の家族	0.0	0.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	→
5 該当なし	15.2	23.9	8.7	↗	13.1	17.2	4.1	↗	14.6	21.8	7.2	↗
* 無回答	7.2	0.9	6.3	↘	11.9	4.0	7.9	↘	8.6	1.9	6.7	↘

(2) 望ましい役割分担 ケ 育児	20代				30代				40代				50代				60代			
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1 夫と妻両方同程度	77.9	74.6	82.8	78.4	74.5	76.1	87.5	86.8	81.8	86.7	71.0	60.9	52.4	60.0	50.8	67.5	50.0	50.0		
2 主に妻	6.8	1.7	3.4	5.4	9.0	2.8	6.3	0.0	7.3	3.3	5.3	13.0	14.0	9.5	8.2	7.5	5.6	8.3		
3 主に夫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	1.7	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
4 他の家族	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
5 該当なし	6.8	23.7	6.9	16.2	7.5	21.1	3.1	13.2	7.3	8.3	10.5	26.1	24.6	28.6	23.0	15.0	41.7	25.0		
* 無回答	8.5	0.0	6.9	0.0	9.0	0.0	3.1	0.0	2.4	0.0	13.2	0.0	8.4	1.9	18.0	10.0	2.8	16.7		

Point

「主に妻」を選ぶ人は減少し、「夫と妻両方同程度」や「主に夫」を選ぶ人が増加しており、妻から夫へ役割を移行したいと望む傾向があると考えられます。

【問6】子育てには父親も母親も同じだけ関わるべきだと思いますか。

問6	男性				女性				総計			
	H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1 そう思う	79.6	81.9	2.3	↗	76.9	80.8	3.9	↗	78.8	81.5	2.7	↗
2 そう思わない	7.5	3.9	3.6	↘	2.5	3.3	0.8	↗	6.0	3.7	2.3	↘
3 どちらともいえない	12.4	14.2	1.8	↗	20.6	13.9	6.7	↘	14.8	14.1	0.7	↘
* 無回答	0.5	0.0	0.5	↘	0.0	2.0	2.0	↗	0.4	0.6	0.2	↗

《年代別》

問6	20代				30代				40代				50代				60代			
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1 そう思う	79.6	86.4	79.4	89.2	83.6	76.1	65.6	86.8	82.9	81.7	78.9	65.2	76.6	80.0	80.4	80.0	91.7	66.7		
2 そう思わない	8.5	5.1	3.4	0.0	3.0	4.2	0.0	2.6	9.8	1.7	5.3	4.3	7.8	5.7	1.6	2.5	0.0	16.7		
3 どちらともいえない	11.9	8.5	17.2	10.8	13.4	19.7	34.4	10.5	7.3	16.7	15.8	30.4	14.5	14.3	18.0	12.5	8.3	8.3		
* 無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	5.0	0.0	8.3		

Point

- ・平成 25 年調査よりも「そう思う」を選ぶ人が増加しており、8 割以上の方が子育てには父親も母親も同じだけ関わるべきだと考えています。
- ・60代女性は「そう思わない」を選ぶ人が 16.7%と他の年代と比べて多くなっています。
- ・60代男性は「そう思う」を選ぶ人が 91.7%と他の世代と比べて多い結果となりました。

【問 7】男性が家事や介護、子育て等に積極的に関わるためには何が重要だと思えますか。重要だと思うことを選んでください。（複数回答可）

問 7	男性				女性				総計				
	H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較		
1	「男は仕事、女は家庭」という男性側の分業意識を変える	27.2	22.2	5.0	↓	31.0	21.7	9.3	↓	28.5	22.1	6.4	↓
2	「男は仕事、女は家庭」という女性側の分業意識を変える	12.8	11.5	1.3	↓	15.3	11.6	3.7	↓	13.6	11.5	2.1	↓
3	男性の育児休業制度や介護休業制度の取得普及	25.5	25.5	0.0	→	32.7	26.6	6.1	↓	27.8	25.9	1.9	↓
4	労働時間の短縮	19.7	27.1	7.4	↑	11.7	26.3	14.6	↑	17.1	26.8	9.7	↑
5	女性が社会に出て働く	8.3	11.2	2.9	↑	6.0	9.8	3.8	↑	7.6	10.7	3.1	↑
6	その他	3.7	2.2	1.5	↓	2.0	3.4	1.4	↑	3.1	2.6	0.5	↓
*	無回答	2.7	0.3	2.4	↓	1.3	0.6	0.7	↓	2.3	0.4	1.9	↓

《年代別》

問 7	20代				30代				40代				50代				60代			
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	「男は仕事、女は家庭」という男性側の分業意識を変える	22.5	23.0	29.0	22.2	21.8	19.6	28.6	23.9	28.4	19.1	30.2	16.7	30.5	22.8	33.9	22.0	30.0	21.1	
2	「男は仕事、女は家庭」という女性側の分業意識を変える	10.8	12.4	17.7	13.6	10.9	10.1	15.9	12.0	15.6	12.7	19.0	7.1	12.9	12.4	11.6	11.0	8.6	15.8	
3	男性の育児休業制度や介護休業制度の取得普及	32.4	22.1	32.4	27.2	30.9	25.0	34.8	23.9	25.5	28.2	25.4	26.2	20.7	25.7	35.8	27.5	27.1	31.6	
4	労働時間の短縮	20.6	29.2	14.5	25.9	19.1	29.7	12.7	29.3	19.9	26.4	12.7	31.0	19.6	25.7	8.9	23.1	22.9	21.1	
5	女性が社会に出て働く	7.8	8.8	4.8	7.4	10.0	12.8	3.2	7.6	6.4	10.9	6.3	16.7	8.9	11.4	8.0	12.1	11.4	0.0	
6	その他	3.9	4.4	1.6	3.7	6.4	2.7	3.2	3.3	2.8	2.7	3.2	2.4	3.0	1.0	0.9	3.3	0.0	5.3	
*	無回答	2.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	1.6	0.0	1.4	0.0	3.2	0.0	4.4	1.0	0.9	1.1	0.0	5.3	

○その他の意見

- ・家事等に関わることであれば、共働き社会などの時間的制約により、女性のみではこなすことが難しくなればおのずと関わりを考える。関わりへの「意識」を変えることには、日本という国特有の男性・女性への観念・偏見を取り壊すような、社会の習慣・伝統・歴史などを見直す抜本的な改革が必要。
- ・PTA、各種保護者会等、これまで女性が多かった場において、男性が参加すると未だに珍しがられる。（習い事に関してはやんわりと断られることも。）この壁は、女性側の心の壁である一方、男性側もそれを恐れず参加する強い意志が必要と考える。
- ・男性、女性、関係なく家事・介護・子育てに積極的になると職場の未婚や子どものいない職員の負担が増えている。その状況に遠慮をしている方も相当数いると思う。職員の負担を減ら

す取り組みが必要だと感じる。

- ・社会全体の意識改革
- ・各種休暇を取りやすい職場環境が重要。子育て世代を配置した職場の余裕のある人事配置が必要と思われる。
- ・男女平等の休暇等の取得を義務付ける。(女性だけが多く取得できないしくみ)
- ・男性も女性も普段からの会話をしてお互いを尊重しあう関係を作っておくことが大事なのではないかと思います。いざという時にお互いが助け合える関係を作っておくことが大事なのではないかと思います。
- ・役割分担を家族で話し合っ、はっきり決め、負担が重くならないように助け合いながら、自分の役割に責任を持ってもらう。
- ・職場環境が整備され、いままでの固定観念が変わること。
- ・性別だけでなく、性格等も含めた向き不向きがあると思うので、個々の適材適所を見出した役割分担。

Point

- ・女性は「男性の育児休業制度や介護休業制度の取得普及」、男性は「労働時間の短縮」を選ぶ人が最も多い。
- ・20代、30代は「労働時間の短縮」を選ぶ人が多い。
- ・50代・60代は「男性の育児休業制度や介護休業制度の取得普及」を選ぶ人が多い。

研究会考察 I

・男性と女性は「平等になっている」と思う人が増えているものの、多くの方が「平等になっていない」と思う傾向は変わっていません。ただし、20代では「平等になっている」と思う人の割合が、「平等になっていない」と思う人の割合を上回っています。

・男女ともに「職場の中で」平等になっていないと感じる割合は平成25年度調査より減少しており、職場の中での男女共同参画が進展してきていると考えられます。

・「男は仕事、女は家庭」という考え方に同感しない人が男女ともに増えています。男性だから、女性だからという固定観念が徐々に薄れていると考えられます。

・家事の実際の役割分担をみると、「夫と妻両方同程度」の割合が増加傾向にあり「主に妻」から推移してきています。

・望ましい家事の役割分担において「主に妻」の割合が減少し「夫と妻両方同程度」や「主に夫」の割合が増加しており、妻から夫へ役割を移行したいと望む傾向があると考えられます。

・労働時間の短縮や休暇を取りやすい環境を希望するなど、職場環境の整備への意見が多い。男性が育児に参加しやすいような社会制度へ変わっていくことが求められています。

【まとめ】

男女平等意識については、男性と女性は「平等になっている」と思う人が増えています。また、男女間での考え方の差異もなくなっています。

男性も女性も子育てをするためには、男性も育児休業等を取得しやすくするなど、職場環境の一層の改善を行っていくことが必要です。

II 職場の施策、環境等についておたずねします。

【問8】流山市の策定した男女共同参画プランを知っていますか。

問8		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	名前は知っている	68.7	71.3	2.6	↑	60.0	70.9	10.9	↑	66.2	71.2	5.0	↑
2	内容も知っている	15.8	13.0	2.8	↓	20.6	15.2	5.4	↓	17.2	13.7	3.5	↓
3	知らない	14.5	15.4	0.9	↑	19.4	13.9	5.5	↓	15.9	14.9	1.0	↓
*	無回答	1.0	0.3	0.7	↓	0.0	0.0	0.0	→	0.7	0.2	0.5	↓

《年代別》

問8		20代				30代				40代				50代				60代			
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	名前は知っている	66.1	78.0	72.5	70.3	68.7	66.2	43.7	78.9	69.5	71.7	52.6	73.9	69.3	70.5	67.2	65.0	72.2	66.7		
2	内容も知っている	15.3	1.7	10.3	13.5	19.4	14.1	37.5	7.9	11.0	11.7	23.7	13.0	16.8	19.0	14.8	25.0	13.9	16.7		
3	知らない	16.9	20.3	17.2	16.2	10.4	19.7	18.8	13.2	19.5	16.7	23.7	13.0	12.8	9.5	18.0	10.0	13.9	16.7		
*	無回答	1.7	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

Point

- ・「名前は知っている」を選ぶ人は平成25年調査と比較し、5ポイント増加していますが、「内容も知っている」を選ぶ人は3.5ポイント減少しています。
- ・「名前は知っている」と「内容も知っている」を合わせると、平成25年調査と比較して1.5ポイント増加しており、全体として認知度は上がっていると考えられます。
- ・「名前は知っている」を選ぶ人の割合はどの年代でも多い一方、各年代とも「内容も知っている」を選ぶ人は、依然として少ない傾向にあります。

【問9】あなたは下記の休暇・休業について知っていますか。知っている休暇・休業を選んでください（複数回答可）。

問9		男性	女性	総計	20代		30代		40代		50代		60代	
					男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
1	育児休業	84.0	93.4	86.9	76.3	100	84.5	97.4	76.7	91.3	86.7	87.5	100	83.3
2	部分休業	46.2	54.3	48.8	47.5	59.5	46.5	63.2	45.0	56.5	43.8	55.0	52.8	8.3
3	子育て休暇	68.0	70.9	68.9	67.8	81.1	60.6	76.3	73.3	78.3	69.5	65.0	69.4	33.3
4	介護休業	55.6	66.9	59.1	49.2	83.8	53.5	65.8	53.3	60.9	60.0	55.0	61.1	66.7

Point

- ・育児休業については86.9%と高い認知率であるが、次いで子育て休暇、介護休業、部分休業と、認知率は低くなり、70%を切っています。
- ・子育て休暇以外の男性・女性間の認知率は、8～11ポイント程度の開きがあります。

【問10】男性が育児休業や部分休業、子育て休暇、介護休業を取得することについて、あなたはどのように思いますか。

問10		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	積極的に取得すべき	39.3	44.4	5.1	↗	41.2	54.3	13.1	↗	39.8	47.5	7.7	↗
2	できるだけ取得すべき	35.4	32.3	3.1	↘	35.0	24.5	10.5	↘	35.3	29.9	5.4	↘
3	家族にまかせる	9.3	8.2	1.1	↘	8.8	9.9	1.1	↗	9.1	8.7	0.4	↘
4	どちらともいえない	15.5	14.5	1.0	↘	15.0	11.3	3.7	↘	15.4	13.5	1.9	↘
*	無回答	0.5	0.6	0.1	↗	0.0	0.0	0.0	→	0.4	0.4	0.0	→

問10		20代				30代				40代				50代				60代			
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	積極的に取得すべき	37.3	55.9	48.3	70.3	38.8	46.5	40.6	57.9	40.2	58.3	36.8	39.1	39.6	29.5	41.0	55.0	41.7	25.0		
2	できるだけ取得すべき	39.0	27.1	27.6	21.6	29.9	28.2	43.7	23.7	35.4	21.7	42.1	13.0	36.3	41.9	29.5	27.5	38.9	41.7		
3	家族にまかせる	6.8	8.5	6.9	5.4	13.4	9.9	6.3	10.5	7.3	3.3	7.9	8.7	9.5	8.6	11.5	12.5	11.1	16.7		
4	どちらともいえない	16.9	8.5	17.2	2.7	16.4	15.5	9.4	7.9	17.1	16.7	13.2	39.1	14.0	18.1	18.0	5.0	8.3	16.7		
*	無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0		

Point

- ・『積極的に取得すべき』を選ぶ人は、平成25年調査よりも7.7ポイント増加しており、特に女性においては13.1ポイント増加しています。
- ・『できるだけ取得すべき』を選ぶ人は、平成25年調査よりも5.4ポイント減少しています。
- ・若い年代ほど「取得すべき」を選ぶ傾向にあります。

【問11】あなたは下記の休暇を取得したことがありますか。各項目ごとに該当する数字を選んでください。また、取得しなかった（できなかった）場合、その理由を記入してください。

○育児休業

問11 育児休業		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	取得したことがある	12.9	7.9	5.0	↘	8.8	33.8	25.0	↗	11.7	16.0	4.3	↗
2	取得したかったがしなかった（できなかった）	3.1	4.5	1.4	↗	3.8	0.7	3.1	↘	3.3	3.3	0.0	→
3	そのような状況になったら取得したい	35.9	32.3	3.6	↘	43.6	41.1	2.5	↘	38.3	35.1	3.2	↘
4	自分が取得できる状況の時に制度が存在しなかった	16.0	25.4	9.4	↗	14.4	14.6	0.2	↗	15.5	22.0	6.5	↗
5	取得しない・しなかった	28.7	27.2	1.5	↘	27.5	6.6	20.9	↘	28.3	20.7	7.6	↘
*	無回答	3.4	2.7	0.7	↘	1.9	3.3	1.4	↗	2.9	2.9	0.0	→

問11 育児休業		20代				30代				40代				50代				60代			
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	取得したことがある	0.0	6.8	6.9	5.4	9.0	4.2	37.5	47.4	8.5	18.3	65.8	56.5	0.0	5.7	21.3	45.0	5.6	0.0		
2	取得したかったがしなかった（できなかった）	0.0	1.7	0.0	0.0	11.9	12.7	9.4	0.0	1.2	6.7	0.0	0.0	2.8	1.0	1.6	2.5	0.0	0.0		
3	そのような状況になったら取得したい	84.7	78.0	93.1	94.6	50.7	52.1	46.9	50.0	36.7	21.7	26.3	21.7	24.6	9.5	6.6	7.5	2.8	0.0		
4	自分が取得できる状況の時に制度が存在しなかった	11.9	11.9	0.0	0.0	25.4	28.2	3.1	0.0	34.1	41.7	0.0	8.7	14.0	27.6	11.5	12.5	25.0	16.7		
5	取得しない・しなかった	3.4	1.7	0.0	0.0	3.0	2.8	3.1	2.6	19.5	10.0	7.9	8.7	58.6	48.6	59.0	27.5	66.7	66.7		
*	無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	4.3	0.0	7.6	0.0	5.0	0.0	0.0	16.7		

○育児休業を取得しなかった（できなかった）理由

- ・家族を養っていかなければならない中で、たとえ数週間、数ヶ月の短い期間だからといって、仕事を休むということが、いくら今後に影響がないと言われても取りづらいのが実情。また、仕事の責任という面でも一定の期間仕事を休むということはやりづらい。また、妻が育児休暇を取っていたため、二人で取るのも違和感があるし、家計も心配。
- ・そのようなムード、業務状況になかった。また給料が下がることもマイナスであり、優先順位から取得しなかったため。
- ・昇給が遅れるので、短期間の育児参加であれば年次有給休暇をフルに取得した方が合理的であるから。
- ・先例がなかった。また、その必要性も無かった。
- ・妻の仕事と自分の仕事を比較して休みやすいほうにしたため。
- ・育児休業を取得することにより、自身の受け持つ業務が他人に渡されることになる。人間的に余裕がないため、このことに対する負い目を感じる部分が多い。また、同じように育休を取得したい人間が、同じような気持ちを持つために取得できない状況下で、開き直った人間だけが取得し、その結果取得できない人間に仕事のしわ寄せがいくという悪循環に陥るのは不公平だと考えるため。
- ・取得したかったが、仕事での役割と社会慣習的な雰囲気を感じてしまい、「取得する」という自分の決意が足らなかった。
- ・半年ほどの休業を検討していたが、課長含めて4人の小所帯の部署であったため、一人が抜けることに対しての影響が相対的に大きいためらってしまった。
- ・職場における取得までの意識、制度等が十分に成熟していると思わないから、申し出もしなかった。

Point

- ・育児休業について、全体で「そのような状況になったら取得したい」を選ぶ人が35.1%と最も多くなりました。
- ・「取得しない・しなかった」を選ぶ人は、女性は平成25年調査より20.9ポイント減少しているが、男性は依然として30%弱となっています。その理由として、「仕事を優先する」といった回答が多くありました。

○部分休業

問 1 1 部分休業		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	取得したことがある	4.1	4.5	0.4	↗	3.8	19.9	16.1	↗	4.0	9.3	5.3	↗
2	取得したかったがしなかった (できなかった)	3.1	2.4	0.7	↘	0.6	1.3	0.7	↗	2.4	2.1	0.3	↘
3	そのような状況になったら取得 したい	42.6	36.9	5.7	↘	48.1	43.0	5.1	↘	44.2	38.8	5.4	↘
4	自分が取得できる状況の時に制 度が存在しなかった	14.5	27.2	12.7	↗	16.3	7.9	8.4	↘	15.0	21.2	6.2	↗
5	取得しない・しなかった	31.0	26.3	4.7	↘	28.1	25.2	2.9	↘	30.2	25.9	4.3	↘
*	無回答	4.7	2.7	2.0	↘	3.1	2.6	0.5	↘	4.2	2.7	1.5	↘

問 1 1 部分休業		20代				30代				40代				50代				60代			
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	取得したことがある	0.0	8.5	6.9	8.1	1.5	5.6	28.1	36.8	2.4	6.7	13.2	21.7	0.6	1.9	3.3	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	取得したかったがしなかった (できなかった)	1.7	1.7	0.0	0.0	4.5	4.2	9.4	0.0	2.4	5.0	5.3	0.0	1.7	1.0	0.0	2.5	0.0	0.0	8.3	8.3
3	そのような状況になったら取得 したい	86.4	79.7	93.1	89.2	67.2	54.9	50.0	52.6	40.2	35.0	44.7	30.4	30.2	11.4	13.1	12.5	8.3	0.0	0.0	0.0
4	自分が取得できる状況の時に制 度が存在しなかった	8.5	10.2	0.0	2.7	20.9	32.4	9.4	10.5	32.9	40.0	13.2	17.4	12.3	27.6	9.8	7.5	22.2	0.0	0.0	0.0
5	取得しない・しなかった	3.4	0.0	0.0	0.0	6.0	2.8	3.1	0.0	22.0	11.7	23.7	26.1	55.3	50.5	50.8	52.5	69.4	83.3	83.3	83.3
*	無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	4.3	0.0	7.6	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3

○部分休業を取得しなかった(できなかった)理由

- ・取得しなければどうにもならない状況にはならなかったため。
- ・業務的に、常時時間短縮は不可能と判断した。
- ・先例がなかった。また、その必要性も無かった。
- ・妻の仕事と自分の仕事を比較して休みやすいほうにしたため。
- ・仕事の仲間に迷惑をかけるため取得しなかった。
- ・仕事量は変わらないさそうだったので、短時間を選択すると自分の負担が大きいと感じたため。
- ・申請の手続きが面倒。
- ・その制度の存在を知らなかった。
- ・自分で好きで選んだ仕事なので、責任を果たしたいから。
- ・職場における取得までの意識、制度等が十分に成熟していると思わないから、申し出もしなかった。

Point

- ・「取得したことがある」を選ぶ人は平成25年調査より増えているものの、全体で9.3%でした。
- ・「取得しなかった」を選ぶ人は全体の25.9%で、理由としては、「取得する必要性がなかった」といった内容でした。

○子育て休暇

問 1 1 子育て休暇		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	取得したことがある	18.9	25.4	6.5	↗	18.1	33.1	15.0	↗	18.6	27.8	9.2	↗
2	取得したかったがしなかった (できなかった)	1.3	1.5	0.2	↗	1.3	1.3	0.0	→	1.3	1.5	0.2	↗
3	そのような状況になったら取得 したい	35.0	33.2	1.8	↘	40.6	41.1	0.5	↗	36.7	35.7	1.0	↘
4	自分が取得できる状況の時に制 度が存在しなかった	10.9	22.4	11.5	↗	11.3	15.2	3.9	↗	11.0	20.1	9.1	↗
5	取得しない・しなかった	30.5	15.4	15.1	↘	28.1	7.3	20.8	↘	29.8	12.9	16.9	↘
*	無回答	4.7	2.1	2.6	↘	3.1	2.0	1.1	↘	4.2	2.1	2.1	↘

問 1 1 子育て休暇		20代				30代				40代				50代				60代			
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	取得したことがある	1.7	6.8	6.9	5.4	26.9	31.0	53.1	44.7	39.0	61.7	57.9	60.9	3.9	17.1	6.6	40.0	8.3	8.3		
2	取得したかったがしなかった (できなかった)	0.0	1.7	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	2.4	5.0	0.0	0.0	1.1	1.0	0.0	5.0	0.0	0.0		
3	そのような状況になったら取得 したい	88.1	81.4	93.1	94.6	56.7	54.9	46.9	50.0	24.4	18.3	26.3	21.7	21.2	9.5	9.8	7.5	5.6	0.0		
4	自分が取得できる状況の時に制 度が存在しなかった	6.8	10.2	0.0	0.0	11.9	12.7	0.0	5.3	22.0	11.7	2.6	8.7	12.8	21.0	9.8	12.5	19.4	16.7		
5	取得しない・しなかった	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	12.2	3.3	13.2	4.3	60.9	44.8	73.8	32.5	66.7	66.7		
*	無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	6.7	0.0	2.5	0.0	8.3		

○子育て休暇を取得しなかった(できなかった)理由

- ・先例がなかった。また、その必要性も無かった。
- ・男性として取得できる環境でないから(制度が存在するだけ)。
- ・母が子どもをみてくれた。
- ・年次有給休暇で対応した。
- ・職場における取得までの意識、制度等が十分に成熟していると思わないから、申し出もしなかった。
- ・自分が休むことによって職場に迷惑をかけるから。
- ・休暇が取得出来る人員配置ではない。
- ・幼稚園など、就学以前は対象外と伝えられたため有給休暇で対応した。

Point

- ・「取得したことがある」を選ぶ人は全体で27.8%であり、男女ともに平成25年調査より多くなっています。
- ・「そのような状況になったら取得したい」を選ぶ人は全体で35.7%であり、特に20代男女は80%以上となっています。
- ・「取得しない・しなかった」を選ぶ人は全体で12.9%であり、主な理由として、「勤務体制上厳しい」といった回答が多くありました。

○介護休業

問 1 1 介護休業		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	取得したことがある	1.0	5.4	4.4	↗	1.9	6.0	4.1	↗	1.3	5.6	4.3	↗
2	取得したかったがしなかった (できなかった)	1.3	0.3	1.0	↘	1.3	2.0	0.7	↗	1.3	0.8	0.5	↘
3	そのような状況になったら取得 したい	69.8	63.1	6.7	↘	70.5	76.2	5.7	↗	70.0	67.2	2.8	↘
4	自分が取得できる状況の時に制 度が存在しなかった	9.8	10.9	1.1	↗	10.0	6.6	3.4	↘	9.9	9.5	0.4	↘
5	取得しない・しなかった	13.7	17.8	4.1	↗	12.5	7.9	4.6	↘	13.3	14.7	1.4	↗
*	無回答	4.4	2.4	2.0	↘	3.8	1.3	2.5	↘	4.2	2.1	2.1	↘

問 1 1 介護休業		20代				30代				40代				50代				60代			
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	取得したことがある	0.0	6.8	6.9	0.0	0.0	1.4	0.0	2.6	2.4	6.7	5.26	4.3	0.0	7.6	1.6	17.5	2.8	0.0		
2	取得したかったがしなかった (できなかった)	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	2.6	1.2	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	1.6	5.0	0.0	0.0		
3	そのような状況になったら取得 したい	88.1	81.4	93.1	97.3	89.6	78.9	93.8	86.8	75.6	80.0	89.5	69.6	52.5	48.6	57.4	60.0	16.7	41.7		
4	自分が取得できる状況の時に制 度が存在しなかった	8.5	10.2	0.0	2.7	7.46	18.3	0.0	5.3	14.6	8.3	2.6	17.4	15.1	22.9	6.6	5.0	30.6	25.0		
5	取得しない・しなかった	3.4	0.0	0.0	0.0	3.0	1.4	3.1	2.6	6.1	3.3	2.63	4.3	30.2	14.3	32.8	12.5	50.0	25.0		
*	無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	4.3	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	8.3		

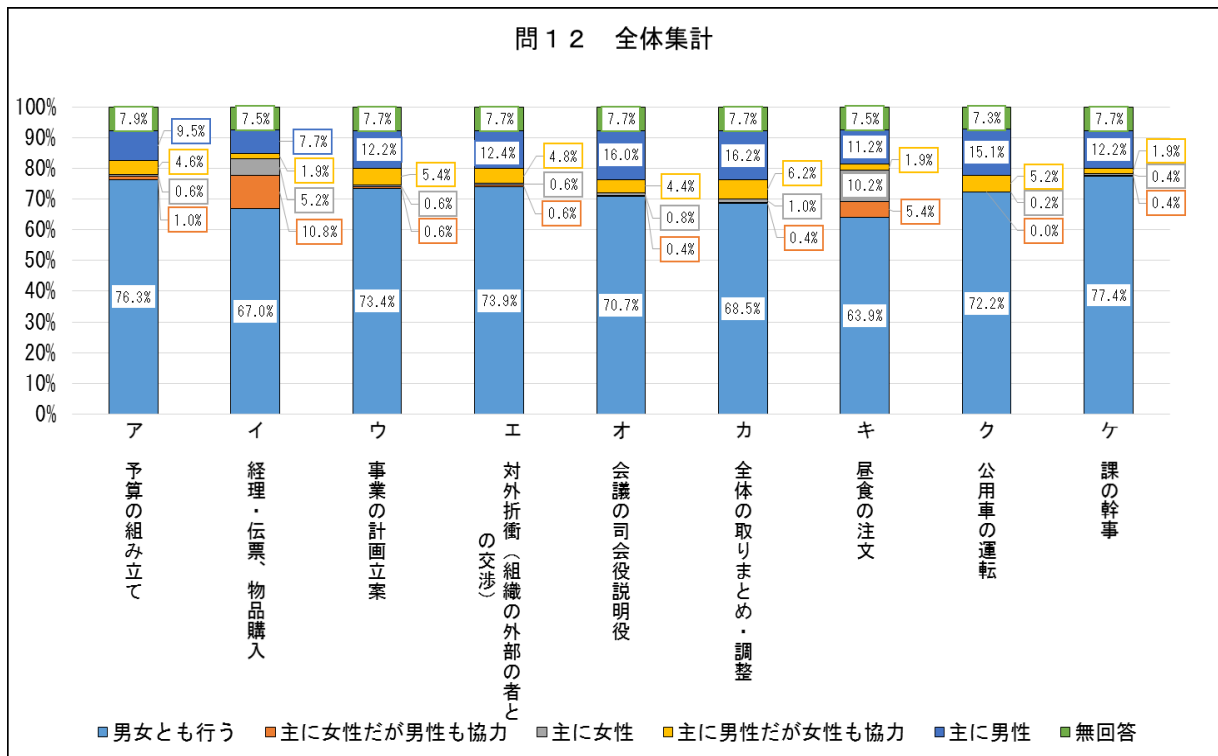
○介護休業を取得しなかった(できなかった)理由

- ・年次有給休暇で対応。
- ・先例がなかった。また、その必要性も無かった。
- ・介護休暇の条件に当てはまらなかった。要支援・介護の状態でなくても、同居家族や2親等の受診介助、入退院の介助や手術日の立ち会いなどで利用できるという。
- ・仕事しながらの自宅介護は難しい。
- ・妻が取得した。
- ・親の介護関連では、たまたま就業日以外の日時を選択することができた。
- ・男性として取得できる環境でないから(制度が存在するだけ)。
- ・職場の人に迷惑をかけたくなかった。
- ・職場における取得までの意識、制度等が十分に成熟していると思わないから、申し出もしなかった。

Point

- ・「取得したことがある」を選ぶ人は5.6%で、平成25年調査より4.3ポイント増加しています。
- ・「取得しない・しなかった」を選ぶ人は14.7%であり、理由としては、「仕事の関係上取得できなかった」といった回答がありました。

【問12】あなたの職場では、仕事等の分担はどのようにしていますか。各項目ごとに該当するものをそれぞれ1つずつ選んでください。



問12 ア 予算の組み立て		男性			女性			総計					
		H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較			
1	男女とも行う	63.0	72.5	9.5	↗	69.4	84.8	15.4	↗	64.8	76.3	11.5	↗
2	主に女性だが男性も協力	0.0	0.6	0.6	↗	3.6	2.0	1.6	↘	1.0	1.0	0.0	→
3	主に女性	3.2	0.6	2.6	↘	0.0	0.7	0.7	↗	2.3	0.6	1.7	↘
4	主に男性だが女性も協力	14.9	5.1	9.8	↘	9.0	3.3	5.7	↘	13.3	4.6	8.7	↘
5	主に男性	18.9	12.4	6.5	↘	18.0	3.3	14.7	↘	18.6	9.5	9.1	↘
*	無回答	0.0	8.8	8.8	↗	0.0	6.0	6.0	↗	0.0	7.9	7.9	↗

問12 イ 経理・伝票、物品請求		男性			女性			総計					
		H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較			
1	男女とも行う	53.3	64.7	11.4	↗	49.5	72.2	22.7	↗	52.1	67.0	14.9	↗
2	主に女性だが男性も協力	21.6	10.0	11.6	↘	25.7	12.6	13.1	↘	22.8	10.8	12.0	↘
3	主に女性	11.3	4.5	6.8	↘	11.5	6.6	4.9	↘	11.4	5.2	6.2	↘
4	主に男性だが女性も協力	2.8	2.1	0.7	↘	2.7	1.3	1.4	↘	2.8	1.9	0.9	↘
5	主に男性	11.0	10.6	0.4	↘	10.6	1.3	9.3	↘	10.9	7.7	3.2	↘
*	無回答	0.0	8.2	8.2	↗	0.0	6.0	6.0	↗	0.0	7.5	7.5	↗

問12 ウ 事業の計画立案		男性			女性			総計					
		H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較			
1	男女とも行う	59.3	68.9	9.6	↗	61.3	83.4	22.1	↗	59.9	73.4	13.5	↗
2	主に女性だが男性も協力	0.4	0.0	0.4	↘	2.7	2.0	0.7	↘	1.0	0.6	0.4	↘
3	主に女性	11.0	0.9	10.1	↘	0.0	0.0	0.0	→	0.8	0.6	0.2	↘
4	主に男性だが女性も協力	18.0	5.4	12.6	↘	16.2	5.3	10.9	↘	17.5	5.4	12.1	↘
5	主に男性	21.2	16.3	4.9	↘	19.8	3.3	16.5	↘	20.8	12.2	8.6	↘
*	無回答	0.0	8.5	8.5	↗	0.0	6.0	6.0	↗	0.0	7.7	7.7	↗

問 1 2 エ 対外折衝 (組織の外部の者との交渉)		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	男女とも行う	60.2	70.1	9.9	↗	65.4	82.1	16.7	↗	61.8	73.9	12.1	↗
2	主に女性だが男性も協力	1.5	0.3	1.2	↘	2.7	1.3	1.4	↘	1.8	0.6	1.2	↘
3	主に女性	1.5	0.9	0.6	↘	0.0	0.0	0.0	→	1.0	0.6	0.4	↘
4	主に男性だが女性も協力	13.1	4.5	8.6	↘	15.5	5.3	10.2	↘	13.8	4.8	9.0	↘
5	主に男性	23.7	15.7	8.0	↘	16.4	5.3	11.1	↘	21.6	12.4	9.2	↘
*	無回答	0.0	8.5	8.5	↗	0.0	6.0	6.0	↗	0.0	7.7	7.7	↗

問 1 2 オ 会議の司会役説明役		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	男女とも行う	56.8	66.2	9.4	↗	56.1	80.8	24.7	↗	56.6	70.7	14.1	↗
2	主に女性だが男性も協力	0.7	0.0	0.7	↘	0.9	1.3	0.4	↗	0.8	0.4	0.4	↘
3	主に女性	1.1	0.9	0.2	↘	0.0	0.7	0.7	↗	0.8	0.8	0.0	→
4	主に男性だが女性も協力	11.7	4.2	7.5	↘	17.8	4.6	13.2	↘	13.4	4.4	9.0	↘
5	主に男性	29.7	20.0	9.7	↘	25.2	6.6	18.6	↘	28.4	16.0	12.4	↘
*	無回答	0.0	8.5	8.5	↗	0.0	6.0	6.0	↗	0.0	7.7	7.7	↗

問 1 2 カ 全体の取りまとめ・調整		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	男女とも行う	51.8	62.8	11.0	↗	50.9	80.8	29.9	↗	51.5	68.5	17.0	↗
2	主に女性だが男性も協力	0.0	0.6	0.6	↗	0.9	0.0	0.9	↘	0.3	0.4	0.1	↗
3	主に女性	1.8	0.9	0.9	↘	0.9	1.3	0.4	↗	1.6	1.0	0.6	↘
4	主に男性だが女性も協力	14.6	6.6	8.0	↘	19.1	5.3	13.8	↘	15.9	6.2	9.7	↘
5	主に男性	31.8	20.5	11.3	↘	28.2	6.6	21.6	↘	30.7	16.2	14.5	↘
*	無回答	0.0	8.5	8.5	↗	0.0	6.0	6.0	↗	0.0	7.7	7.7	↗

問 1 2 キ 昼食の注文		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	男女とも行う	48.2	62.2	14.0	↗	53.4	67.5	14.1	↗	49.6	63.9	14.3	↗
2	主に女性だが男性も協力	13.8	5.4	8.4	↘	11.2	5.3	5.9	↘	13.1	5.4	7.7	↘
3	主に女性	23.1	7.9	15.2	↘	22.4	15.2	7.2	↘	22.9	10.2	12.7	↘
4	主に男性だが女性も協力	1.5	1.5	0.0	→	3.7	2.6	1.1	↘	2.1	1.9	0.2	↘
5	主に男性	13.4	14.8	1.4	↗	9.3	3.3	6.0	↘	12.3	11.2	1.1	↘
*	無回答	0.0	8.2	8.2	↗	0.0	6.0	6.0	↗	0.0	7.5	7.5	↗

問 1 2 ク 公用車の運転		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	男女とも行う	66.2	68.3	2.1	↗	63.9	80.8	16.9	↗	65.6	72.2	6.6	↗
2	主に女性だが男性も協力	0.4	0.0	0.4	↘	0.0	0.0	0.0	→	0.3	0.0	0.3	↘
3	主に女性	1.1	0.0	1.1	↘	0.0	0.7	0.7	↗	0.8	0.2	0.6	↘
4	主に男性だが女性も協力	9.2	5.4	3.8	↘	13.0	4.6	8.4	↘	10.2	5.2	5.0	↘
5	主に男性	23.1	18.4	4.7	↘	23.1	7.9	15.2	↘	23.1	15.1	8.0	↘
*	無回答	0.0	7.9	7.9	↗	0.0	6.0	6.0	↗	0.0	7.3	7.3	↗

問 1 2 ケ 課の幹事		男性			女性			総計		
		H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較
1	男女とも行う	66.5	74.0	7.5 ↗	68.3	84.8	16.5 ↗	66.9	77.4	10.5 ↗
2	主に女性だが男性も協力	0.4	0.3	0.1 ↘	0.0	0.7	0.7 ↗	0.3	0.4	0.1 ↗
3	主に女性	1.5	0.0	1.5 ↘	0.9	1.3	0.4 ↗	1.3	0.4	0.9 ↘
4	主に男性だが女性も協力	7.6	1.8	5.8 ↘	8.4	2.0	6.4 ↘	7.9	1.9	6.0 ↘
5	主に男性	24.0	15.7	8.3 ↘	22.4	4.6	17.8 ↘	23.6	12.2	11.4 ↘
*	無回答	0.0	8.2	8.2 ↗	0.0	6.6	6.6 ↗	0.0	7.7	7.7 ↗

Point

- ・仕事の分担について、いずれの業務でも「男女とも行う」を選ぶ人の割合が、平成 25 年調査では 5~6 割だったものが、6~7 割に増加しました。
- ・経理や昼食の注文など、平成 25 年調査の時には主に女性が担っていた業務に、男性の参画が進んでいます。
- ・一方で、「主に男性」を選ぶ人が 10%を超える業務も多く、業務分担に男女差が残っていることがうかがえます。

【問 1 3】仕事をこなす能力において男女に差があると思いますか。

問 1 3		男性			女性			総計		
		H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較
1	ある	18.1	21.8	3.7 ↗	17.5	19.9	2.4 ↗	17.9	21.2	3.3 ↗
2	ない	43.6	44.4	0.8 ↗	41.8	35.8	6.0 ↘	43.2	41.7	1.5 ↘
3	どちらともいえない	38.0	33.8	4.2 ↘	39.4	43.7	4.3 ↗	38.4	36.9	1.5 ↘
*	無回答	0.3	0.0	0.3 ↘	1.3	0.7	0.6 ↘	0.5	0.2	0.3 ↘

問 1 3		20代		30代		40代		50代		60代									
		男性		女性		男性		女性		男性		女性							
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30						
1	ある	18.6	35.6	13.8	18.9	16.4	26.8	28.1	18.4	20.7	25.0	21.1	26.1	17.3	9.5	11.4	20.0	19.4	16.7
2	ない	35.6	37.3	51.8	37.8	40.3	31.0	34.4	42.1	50.0	46.7	36.8	39.1	44.7	53.3	44.3	32.5	52.8	16.7
3	どちらともいえない	45.8	27.1	31.0	43.2	43.3	42.3	34.4	39.5	29.3	28.3	42.1	34.8	37.4	37.1	44.3	45.0	27.8	66.7
*	無回答	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0

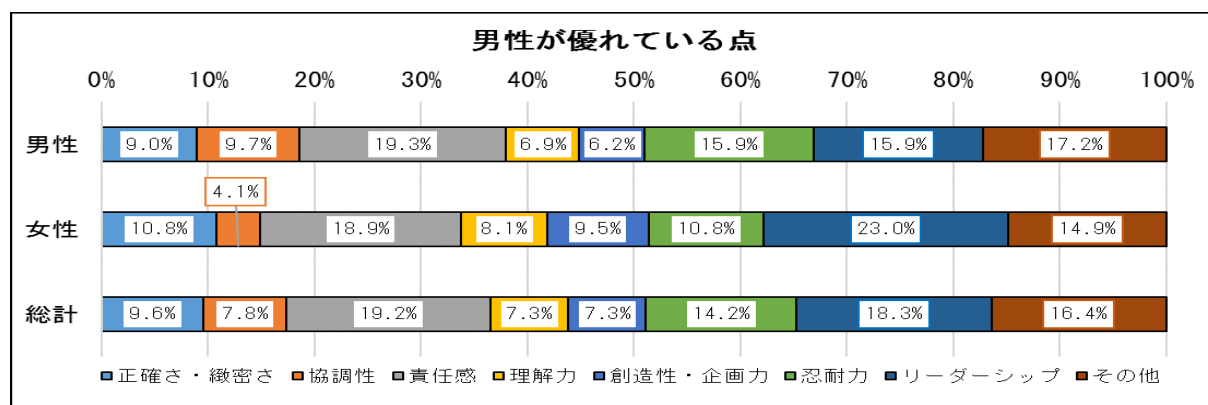
Point

- ・全体では、仕事をこなす能力に男女差は「ない」を選ぶ人が 41.7%で、「ある」を選ぶ人の 21.2%を上回りました。
- ・男女別では、能力に男女差が「ない」を選ぶ人は、平成 25 年調査では男性 43.6%、女性 41.8%で 1.8 ポイントの差でしたが、平成 30 年調査では男性 44.4%、女性 35.8%で 8.6 ポイントの差となりました。

【問14】【問13】で1に○をつけた方にお伺いします。(1)、(2)について項目ごとに男女差があると思うものを次の中から選んでください。(複数回答可)

(1) 男性が優れている点

問14 (1) 男性が優れている点		男性			女性			総計					
		H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較			
1	正確さ・緻密さ	6.7	9.0	2.3	↑	10.6	10.8	0.2	↑	7.8	9.6	1.8	↑
2	協調性	8.3	9.7	1.4	↑	10.6	4.1	6.5	↓	9.0	7.8	1.2	↓
3	責任感	18.3	19.3	1.0	↑	25.6	18.9	6.7	↓	20.4	19.2	1.2	↓
4	理解力	11.7	6.9	4.8	↓	8.5	8.1	0.4	↓	10.8	7.3	3.5	↓
5	創造性・企画力	10.0	6.2	3.8	↓	4.3	9.5	5.2	↑	8.4	7.3	1.1	↓
6	忍耐力	15.0	15.9	0.9	↑	14.9	10.8	4.1	↓	15.0	14.2	0.8	↓
7	リーダーシップ	25.0	15.9	9.1	↓	23.4	23.0	0.4	↓	24.4	18.3	6.1	↓
8	その他	5.0	17.2	12.2	↑	2.1	14.9	12.8	↑	4.2	16.4	12.2	↑

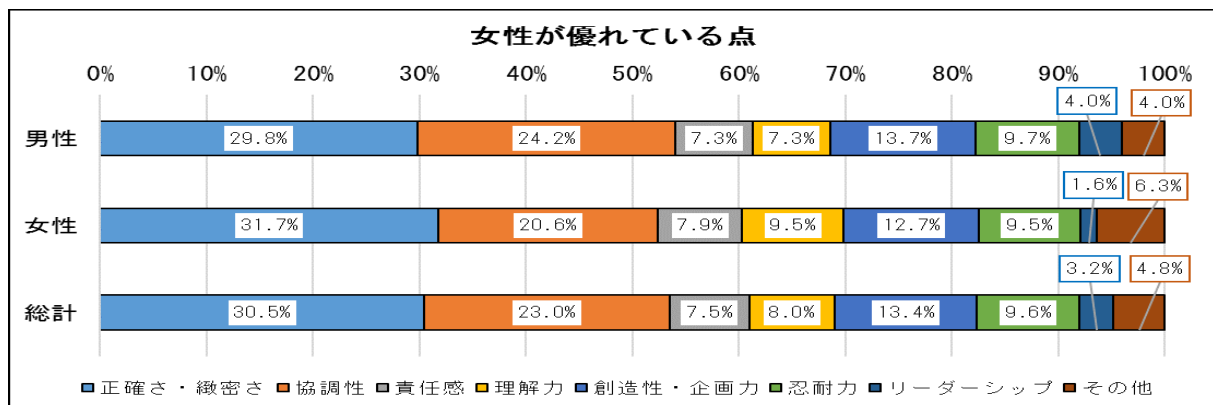


○その他の意見

- ・力仕事。でも、男性の中にも力仕事が苦手な人もいますので、一概には言えない。
- ・体格等による肉体的な能力は男性のほうがあると思う（力仕事など）。
- ・交渉力。
- ・論理性（女性の方が感情的になりやすい場合が多い）。
- ・法的な制限が生じているため。
- ・人当たりの悪さ（社会通念的ではあるが、窓口のクレーム等で女性相手だと声を荒げたりする方もいるため）。
- ・業務影響要因が少ない（生理・妊娠等が無い為）。
- ・機械に強い。
- ・優先順位を見極める。
- ・「男性だから」「女性だから」というわけではなく、個々の能力だと感じる。

(2) 女性が優れている点

問 1 4 (2) 女性が優れている点		男性			女性			総計		
		H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較
1	正確さ・緻密さ	29.4	29.8	0.4 ↑	34.2	31.7	2.5 ↓	30.7	30.5	0.2 ↓
2	協調性	26.7	24.2	2.5 ↓	26.3	20.6	5.7 ↓	26.6	23.0	3.6 ↓
3	責任感	5.7	7.3	1.6 ↑	0.0	7.9	7.9 ↑	4.2	7.5	3.3 ↑
4	理解力	4.8	7.3	2.5 ↑	7.9	9.5	1.6 ↑	5.6	8.0	2.4 ↑
5	創造性・企画力	7.6	13.7	6.1 ↑	7.9	12.7	4.8 ↑	7.7	13.4	5.7 ↑
6	忍耐力	12.4	9.7	2.7 ↓	15.8	9.5	6.3 ↓	13.3	9.6	3.7 ↓
7	リーダーシップ	1.0	4.0	3.0 ↑	0.0	1.6	1.6 ↑	0.7	3.2	2.5 ↑
8	その他	12.4	4.0	8.4 ↓	7.9	6.3	1.6 ↓	11.2	4.8	6.4 ↓



○その他の意見

- ・論理思考、記憶。
- ・気遣い。人当たりのよさ。
- ・電話対応等 優れているというより、向いていると考える。
- ・業務の上で女性・子供と接する際、対応がソフトである。
- ・体力面。
- ・「男性だから」「女性だから」というわけではなく、個々の能力だと感じる。
- ・女性の市民への安心感。

Point

- ・男性が優れている点は、1位に「責任感」19.2%、2位に「リーダーシップ」18.3%と続いています。
- ・男性が優れている点を女性は「リーダーシップ」23.0%、「責任感」18.9%、男性は「責任感」19.3%、「リーダーシップ」「忍耐力」15.9%と思っています。
- ・女性が優れている点は、1位に「正確さ・緻密さ」30.5%、2位に「協調性」23.0%と続いています。
- ・女性が優れている点を女性は「正確さ・緻密さ」31.7%、「協調性」20.6%、男性は「正確さ・緻密さ」29.8%、「協調性」24.2%と思っています。

【問15】女性が仕事を通じてその能力を十分発揮するためには、職場において今後どのようにすることが必要だと思いますか。（複数回答可）

問15		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	管理職として多くの女性を登用する	15.6	11.1	4.5	↓	15.0	8.1	6.9	↓	15.4	10.2	5.2	↓
2	職場研修をはじめとする各種研修や教育の機会を増やし資質の向上を図る	9.4	6.7	2.7	↓	10.0	6.7	3.3	↓	9.6	6.7	2.9	↓
3	女性だからという甘えをなくし責任感を促す。	19.7	11.2	8.5	↓	18.4	10.5	7.9	↓	19.3	11.0	8.3	↓
4	男性の女性に対する偏見をなくす	6.8	10.3	3.5	↑	7.7	9.5	1.8	↑	7.1	10.0	2.9	↑
5	女性も会議や出張に積極的に参加し外部との関わりを持つ	13.8	9.5	4.3	↓	13.7	8.9	4.8	↓	13.8	9.3	4.5	↓
6	「女性はこの仕事」「男性はこの仕事」といった役割を固定しない	19.2	14.3	4.9	↓	15.6	14.0	1.6	↓	18.1	14.2	3.9	↓
7	男女平等意識の啓発促進	6.4	6.1	0.3	↓	5.8	6.5	0.7	↑	6.2	6.2	0.0	→
8	妊娠、出産が女性のハンディキャップとならないように周囲の意識啓発や職場環境を整える	0.2	13.8	13.6	↑	0.3	15.4	15.1	↑	0.2	14.3	14.1	↑
9	管理職の意識研修を行う	4.6	5.0	0.4	↑	7.9	5.5	2.4	↓	5.6	5.1	0.5	↓
10	本人並びにパートナーの長時間労働をなくす		8.7	-			12.4	-			9.9	-	
11	わからない	2.2	2.3	0.1	↑	3.2	1.4	1.8	↓	2.5	2.0	0.5	↓
12	その他	0.3	1.0	0.7	↑	0.8	0.8	0.0	→	0.5	0.9	0.4	↑
*	無回答	1.8	0.2	1.6	↓	1.6	0.2	1.4	↓	1.7	0.2	1.5	↓

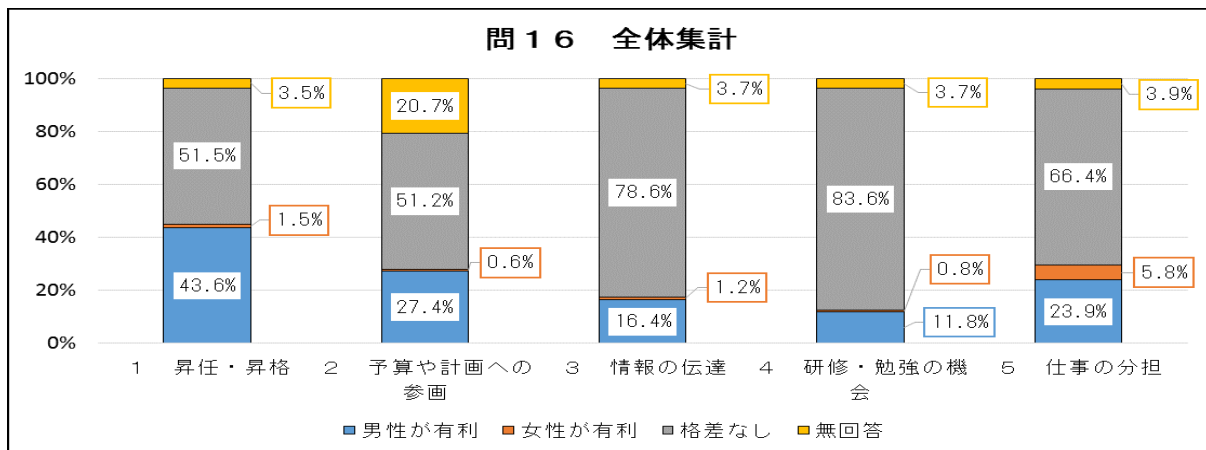
○その他の意見

- ・やる気のある人は、男女どちらもどんどん引き上げていけばいいし、それを望まないのなら、それはそれでいいと思う。
- ・発揮されていないとすれば、それは男女差ではなく個々人の問題が大きいものと思います。
- ・女性自身(同士)の偏見もなくすことも必要ではないでしょうか※理想の母親(父親)・妻(夫)はこんなものだ。※夫に対する内助の功が妻の美德だ。※自分の子育て経験(介護経験)に基づいた、相手の事情を考慮しないアドバイス(自分はこうだったからあなたも子育て休暇を取得しなくてもやっていけるよ。など)。など、どうしても社会慣習的に考えてしまう部分があると思うので、以上のような考えを払拭していくことで、更に女性が職場でのびのびと活躍できるようになるのではないかと考えました。
- ・仕事を与える側(管理職)の意識を変える→仕事内容によって男性女性を使い分けない。
- ・育児及び部分休業の延長(例：中学生入学まで、部分休2時間の延長等)。
- ・職場の配慮(申請された部分休の徹底)。
- ・男女の問題ではなく、個人の問題です。能力を発揮しようと思えば、いつでも能力を出さなければならない状況になっていると考えます。

Point

- ・男性が最も必要だと思うのは、「女性はこの仕事」「男性はこの仕事」といった役割を固定しない」で、14.3%でした。
- ・女性が最も必要だと思うのは、「妊娠、出産が女性のハンディキャップとならないように周囲の意識啓発や職場環境を整える」で、15.4%でした。平成25年調査の0.3%と比べ大幅に増加しています。
- ・男女ともに女性が仕事を通じてその能力を十分発揮するためには、「妊娠、出産が女性のハンディキャップとならないように周囲の意識啓発や職場環境を整える」とこと、「女性はこの仕事」「男性はこの仕事」といった役割を固定しない」が上位であり、全体でも回答項目の3割を占めています。
- ・「女性だからという甘えをなくし責任感を促す」という項目では、平成25年調査では全体で19.3%と最も必要だと思われていましたが、平成30年調査では、全体で11.0%と8.3ポイントの大幅な減少となりました。

【問16】流山市役所では、男女に格差があると思いますか。あると思う項目について（ア）又は（イ）を選んでください。また、格差はないと思う場合は（ウ）を選んでください。



1 昇任・昇格

問16 1 昇任・昇格		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	男性が有利	49.9	39.0	10.9	↓	48.7	53.6	4.9	↑	49.6	43.6	6.0	↓
2	女性が有利	0.8	1.5	0.7	↑	0.0	1.3	1.3	↑	0.5	1.5	1.0	↑
3	格差なし	42.6	56.2	13.6	↑	45.0	41.1	3.9	↓	43.3	51.5	8.2	↑
*	無回答	6.7	3.3	3.4	↓	6.3	4.0	2.3	↓	6.6	3.5	3.1	↓

2 予算や計画への参画

問16 2 予算や計画への参画		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	男性が有利	32.0	26.6	5.4	↓	33.8	29.1	4.7	↓	32.5	27.4	5.1	↓
2	女性が有利	0.5	0.6	0.1	↑	0.0	0.7	0.7	↑	0.4	0.6	0.2	↑
3	格差なし	60.5	53.2	7.3	↓	60.6	47.0	13.6	↓	60.5	51.2	9.3	↓
*	無回答	7.0	19.6	12.6	↑	5.6	23.2	17.6	↑	6.6	20.7	14.1	↑

3 情報の伝達

問 1 6 3 情報の伝達		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	男性が有利	19.4	13.9	5.5	↓	19.4	21.9	2.5	↑	19.4	16.4	3.0	↓
2	女性が有利	2.6	1.2	1.4	↓	1.3	1.3	0.0	→	2.2	1.2	1.0	↓
3	格差なし	70.8	81.3	10.5	↑	72.4	72.8	0.4	↑	71.3	78.6	7.3	↑
*	無回答	7.2	3.6	3.6	↓	6.9	4.0	2.9	↓	7.1	3.7	3.4	↓

4 研修・勉強の機会

問 1 6 4 研修・勉強の機会		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	男性が有利	15.0	9.1	5.9	↓	13.1	17.9	4.8	↑	14.4	11.8	2.6	↓
2	女性が有利	0.8	0.9	0.1	↑	0.0	0.7	0.7	↑	0.5	0.8	0.3	↑
3	格差なし	77.0	86.4	9.4	↑	80.0	77.5	2.5	↓	78.0	83.6	5.6	↑
*	無回答	7.2	3.6	3.6	↓	6.9	4.0	2.9	↓	7.1	3.7	3.4	↓

5 仕事の分担

問 1 6 5 仕事の分担		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	男性が有利	19.6	22.1	2.5	↑	20.6	27.8	7.2	↑	19.9	23.9	4.0	↑
2	女性が有利	10.3	7.3	3.0	↓	11.9	2.6	9.3	↓	10.8	5.8	5.0	↓
3	格差なし	62.9	67.1	4.2	↑	60.6	64.9	4.3	↑	62.2	66.4	4.2	↑
*	無回答	7.2	3.6	3.6	↓	6.9	4.6	2.3	↓	7.1	3.9	3.2	↓

○その他の意見

- ・そもそもどちらが有利かという質問については、個人の考え次第なので何ともいえない。昇格をどんどんしていきたいと考えている女性がいれば、やはり多少男性有利なところもあるかと思いますが、(あくまで私が関わっている女性に関してですが、)女性と話している感じだと、女性側の考え方として、専業主婦になりたい、どうせ子供が小学校になったら仕事(正社員)を辞めようと思ってるし、そこまで頑張る自分の責任が重くなる(昇格していく)のは嫌だ、と思っている人がまだまだいると感じる(むしろ多い)。
- ・仕事の分担では男女間での格差があると思う。有利かどうかは判断できない。
- ・クレーマーやしつこい市民は男性が対応。
- ・管理職に男性が多いことから、男性が有利だと考えている。
- ・能力がなくても女性を管理職にしようという機運がある気がする
- ・以前と違い、格差はほとんどないように思える。
- ・女性の技師や現場に出る事務員もいる中で、支給される作業着が男性用で着られないのはおかしい(男性丈になっているためサイズがない、夏用が透ける等)。
- ・機会は均等にあると思う。子育て世代の女性が積極的に研修等に参加するためには、保育所やパートナーの理解や協力も大事。ここがプライベートの部分も大きいから難しいのだと思う。
- ・このアンケート自体、男性が優遇されているという前提のもとで作られている項目が多い。男尊女卑の考えを持つことは時代錯誤であるとは勿論考える一方、変に卑下しすぎることは本当に能力もあり、男性が有利だとは思わない女性にとって声を上げづらい環境を作ってしまうと考える。

・流山市役所においては、家庭又は家族を大事にしたいという気持ちに関して、女性のほうが有利です。仕事を犠牲にしても家庭又は家族を大事にできます。これに関しても個人の問題かもしれません。

Point

- ・「格差なし」を選ぶ人の割合は、1位に「研修・勉強の機会」83.6%、2位に「情報の伝達」78.6%となりました。
- ・「昇任・昇格」では「男性が有利」を選ぶ人が43.6%となり、過去の数値からの増減はあるものの、依然として高い数値となっています。

【問17】あなたは昇進についてどのように考えていますか。次の中から1つ選んでください。

問17	男性				女性				総計			
	H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1 ぜひ昇進したい	7.2	18.1	10.9	↗	7.5	12.6	5.1	↗	7.3	16.4	9.1	↗
2 できれば昇進したい	20.7	19.6	1.1	↘	18.1	13.9	4.2	↘	19.9	17.8	2.1	↘
3 昇進したくない	25.3	16.3	9.0	↘	23.8	31.8	8.0	↗	24.9	21.2	3.7	↘
4 どちらともいえない	45.8	45.0	0.8	↘	48.7	39.1	9.6	↘	46.6	43.2	3.4	↘
* 無回答	1.0	0.9	0.1	↘	1.9	2.6	0.7	↗	1.3	1.5	0.2	↗

《年代別》

問17	20代				30代				40代				50代				60代			
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1 ぜひ昇進したい	3.4	42.4	6.9	10.8	7.5	14.1	6.3	15.8	12.2	16.7	0.0	17.4	6.1	10.5	13.1	12.5	/	11.1	/	0.0
2 できれば昇進したい	23.7	32.2	13.8	32.4	22.4	28.2	34.4	13.2	17.1	21.7	15.8	4.3	20.7	12.4	13.1	7.5	/	0.0	/	0.0
3 昇進したくない	27.1	5.1	34.5	24.3	28.4	18.3	24.9	31.6	26.8	28.3	18.4	52.2	22.9	17.1	21.3	35.0	/	8.3	/	8.3
4 どちらともいえない	45.8	20.3	41.4	32.4	41.7	39.4	34.4	39.5	42.7	33.3	63.2	26.1	48.6	58.1	50.9	37.5	/	77.8	/	83.3
* 無回答	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	2.6	0.0	1.7	1.9	1.6	7.5	/	2.8	/	8.3

Point

- ・「ぜひ昇進したい」と「できれば昇進したい」を合わせて「昇進したい」を選ぶ人は34.2%で、平成25年調査で「昇進したい」を選ぶ人の27.2%より7ポイント増加しました。
- ・「昇進したい」と考える人について、男女別でみると、男性は平成25年調査で27.9%、平成30年調査では37.7%と9.8ポイント増加し、女性は平成25年調査で25.6%、平成30年調査で26.5%と0.9ポイント微増しています。
- ・男女年代別で見ると、平成25年調査では、「昇進したい」と考える20代男性は27.1%でしたが、平成30年調査では74.6%と大幅に増加しています。
- ・平成25年調査では、「昇進したい」と考える20代女性は20.7%でしたが、平成30年度調査では43.2%に増加しています。

【問18】【問17】で1あるいは2に○をつけた方にお伺いします。どこまで昇進したいですか。1つに○を付けてください。

問18		男性			女性			総計					
		H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較			
1	部長相当職	40.6	61.9	21.3	↗	33.3	66.2	32.9	↗	38.6	63.3	24.7	↗
2	課長相当職	42.8	11.8	31.0	↘	47.2	4.6	42.6	↘	44.0	9.5	34.5	↘
3	係長相当職	13.5	4.5	9.0	↘	16.7	4.6	12.1	↘	14.4	4.6	9.8	↘
4	その他	3.1	10.9	7.8	↗	2.8	12.6	9.8	↗	3.0	11.4	8.4	↗
*	無回答		10.9	-			11.9	-			11.2	-	

Point

- ・希望職について、男女とも部長相当職を選ぶ人が最も多い結果になりました。
- ・部長相当職を希望する人について、平成30年調査では全体で63.3%と半数以上が希望しており、男女別でみると、女性で部長相当職を希望する人の割合は、平成25年調査で33.3%でしたが、平成30年調査では66.2%と2倍近く増加しました。

【問19】【問17】で3に○をつけた方にお伺いします。その理由は何ですか。次の中から1つ選んでください。

問19		男性			女性			総計					
		H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較			
1	勤務時間が不規則になり、自分の自由な時間がなくなる	10.2	9.3	0.9	↘	0.0	10.4	10.4	↗	7.4	9.8	2.4	↗
2	責任が重くなる	10.2	14.8	4.6	↗	18.5	4.2	14.3	↘	12.5	9.8	2.7	↘
3	人事管理がわずらわしい	6.1	1.9	4.2	↘	7.9	8.3	0.4	↗	6.6	4.9	1.7	↘
4	能力に不安がある	31.6	25.9	5.7	↘	13.2	35.4	22.2	↗	26.5	30.4	3.9	↗
5	自分の価値観と合わない	15.3	16.7	1.4	↗	15.8	6.3	9.5	↘	15.4	11.8	3.6	↘
6	現在の自分の地位に満足している	9.2	7.4	1.8	↘	21.1	6.3	14.8	↘	12.5	6.9	5.6	↘
7	家庭環境との両立が難しいと思うから	14.3	7.4	6.9	↘	21.1	22.9	1.8	↗	16.2	14.7	1.5	↘
8	その他	3.1	16.7	13.6	↗	2.6	6.3	3.7	↗	2.9	11.8	8.9	↗

○その他の意見

- ・自分よりも適した人材が多いため。
- ・昇進することに伴う責任や職務の増加に対して得られるものが見合っていないと感じるため。
- ・自分の能力に見合った役職判定が現時点でできないため。
- ・専門職なので、専門職の業務に全うしたい。
- ・魅力を感じない。
- ・嫌な上司を沢山見てきた。
- ・昇進したところで何もいいことはない。部下になった先輩なんかは全く仕事しないから損なだけ。

Point

- ・男性については、平成 25 年調査と比較し、「責任が重くなる」を選ぶ人の割合が 10.2% から 14.8%、「自分の価値観と合わない」を選ぶ人の割合が 15.3%から 16.7%に増加したのみで、項目全体では減少しました。
- ・女性については、平成 25 年調査と比較し、「能力に不安を感じる」を選ぶ人の割合が 13.2% から 35.4%、「勤務時間が不規則になり、自分の自由な時間がなくなる」を選ぶ人の割合が 0%から 10.4%に増加しました。

【問 20】女性の管理職が少ないことについてどう思いますか。

問 20		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	仕方がないと思う	18.2	29.0	10.8	↗	25.0	35.8	10.8	↗	21.9	31.1	9.2	↗
2	良くないことだと思う	33.1	26.9	6.2	↘	30.5	23.2	7.3	↘	32.0	25.7	6.3	↘
3	どちらともいえない	46.9	44.1	2.8	↘	40.2	39.7	0.5	↘	42.9	42.7	0.2	↘
*	無回答	1.8	0.0	1.8	↘	4.3	1.3	3.0	↘	3.2	0.4	2.8	↘

《年代別》

問 20		20代				30代				40代				50代				60代			
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	仕方がないと思う	19.0	29.7	17.9	29.7	15.9	23.9	33.3	39.5	12.0	21.7	20.5	39.1	21.7	32.4	26.6	40.0	38.9	16.7		
2	良くないことだと思う	37.9	27.0	35.7	27.0	29.0	26.8	36.4	18.4	38.6	26.7	35.9	34.8	30.6	27.6	21.9	20.0	33.3	16.7		
3	どちらともいえない	43.1	43.2	46.4	43.2	52.2	49.3	27.3	42.1	48.2	51.7	38.5	26.1	45.5	40.0	45.2	40.0	27.8	50.0		
*	無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	3.0	0.0	1.2	0.0	5.1	0.0	2.2	0.0	6.3	0.0	0.0	16.7		

Point

- ・平成 25 年調査では男女ともに「良くないことだと思う」を選ぶ人が「仕方がないことだと思う」を選ぶ人に比べ多かったが、平成 30 年度調査ではその割合が逆転し、「仕方がないことだと思う」を選ぶ人が著しく増加しました。
- ・男女ともに「仕方がないと思う」を選ぶ人が増加し、「良くないことだと思う」を選ぶ人が減少しています。特に 20 代女性の変化の割合が著しくなっています。

【問21】女性の上司の下で働くことについて、あなたはどのように思いますか。

問21		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	働きにくい	2.8	6.3	3.5	↗	8.1	11.3	3.2	↗	4.4	7.9	3.5	↗
2	性別は関係ないと思う	93.6	91.5	2.1	↘	86.2	78.1	8.1	↘	91.4	87.3	4.1	↘
3	働きやすい	2.8	1.5	1.3	↘	3.8	9.3	5.5	↗	3.1	3.9	0.8	↗
*	無回答	0.8	0.6	0.2	↘	1.9	1.3	0.6	↘	1.1	0.8	0.3	↘

《年代別》

問21		20代				30代				40代				50代				60代			
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	働きにくい	3.4	8.5	6.9	5.4	4.5	7.0	9.4	7.9	2.4	5.0	13.2	13.0	2.2	4.8	4.9	20.0	/	8.3	/	8.3
2	性別は関係ないと思う	96.6	88.1	86.3	78.4	94.0	90.1	90.6	78.9	93.9	95.0	81.5	78.3	92.2	92.4	86.9	75.0	/	91.7	/	83.3
3	働きやすい	0.0	3.4	3.4	16.2	0.0	2.8	0.0	13.2	0.0	0.0	0.0	4.3	3.9	1.0	8.2	5.0	/	0.0	/	0.0
*	無回答	0.0	0.0	3.4	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	5.3	4.3	1.7	1.9	0.0	0.0	/	0.0	/	8.3

○1 「働きにくい」を選んだ理由

- ・あまり良い経験がなかった。
- ・同姓同士の関係が築きにくい。
- ・男性の上司と接する機会が多かったため、女性の考え方になじみがないため。
- ・女性の管理職が少ない質問に対して、女性・男性の職員数の比率を考えて欲しい。当然、女性の職員数は少ないから、性格等は関係なく誰でも管理職にする考え方を無くして頂きたい。男性に対しても同じである。
- ・好き嫌いで差別されるため。

○3 「働きやすい」を選んだ理由

- ・チームワークが良くなる（経験的に感じるもの）。
- ・その方の個性で男女差はないのかもしれないが、細やかなことに気づいてくれる。
- ・話がしやすい、休みに理解がある（人によるが）。
- ・「仕事」自体に対しては上司の性別は特に関係ないと思うが、生理等、性別特有なものが原因の体調不良の際に女性の上司の方がどうしても相談しやすい。
- ・子育てに関する休暇などに理解があるため。
- ・男性には相談しにくい内容も相談できるから。
- ・男性職員に比べ、女性職員のほうが物腰が柔らかく、高圧的な人が少ないので。
- ・力技を使わず女性特有のやわらかさがあると思う。助けてやりたくなる。

Point

- ・「性別は関係ないと思う」を選ぶ人が平成25年調査より4.1ポイント減少したものの、全体の87.3%と大半を占めています。
- ・「働きやすい」を選ぶ人は、平成25年度調査と比較して、20代女性が12.8ポイント増の16.2%、30代女性が0%から13.2ポイントの増加となりました。

【問22】ワーク・ライフ・バランス（～仕事と生活の調和～）を知っていますか。

問22		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	言葉と内容について知っている	52.5	70.7	18.2	↗	51.8	78.8	27.0	↗	52.3	73.2	20.9	↗
2	言葉だけは知っている	30.5	19.0	11.5	↘	30.0	11.3	18.7	↘	30.3	16.6	13.7	↘
3	初めて聞く言葉である	16.0	10.3	5.7	↘	16.9	7.9	9.0	↘	16.3	9.5	6.8	↘
*	無回答	1.0	0.0	1.0	↘	1.3	2.0	0.7	↗	1.1	0.6	0.5	↘

《年代別》

問22		20代				30代				40代				50代				60代			
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	言葉と内容について知っている	52.5	76.3	48.3	91.9	53.8	74.6	49.9	86.8	52.5	66.7	44.7	78.3	52.0	68.6	59.0	70.0	66.7	50.0		
2	言葉だけは知っている	32.2	10.2	34.5	5.4	32.8	18.3	18.8	13.2	26.8	25.0	39.5	4.3	30.7	20.0	27.9	17.5	22.2	16.7		
3	初めて聞く言葉である	11.9	13.6	13.8	2.7	13.4	7.0	31.3	0.0	20.7	8.3	15.8	17.4	16.2	11.4	11.5	10.0	11.1	16.7		
*	無回答	3.4	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	1.6	2.5	0.0	16.7		

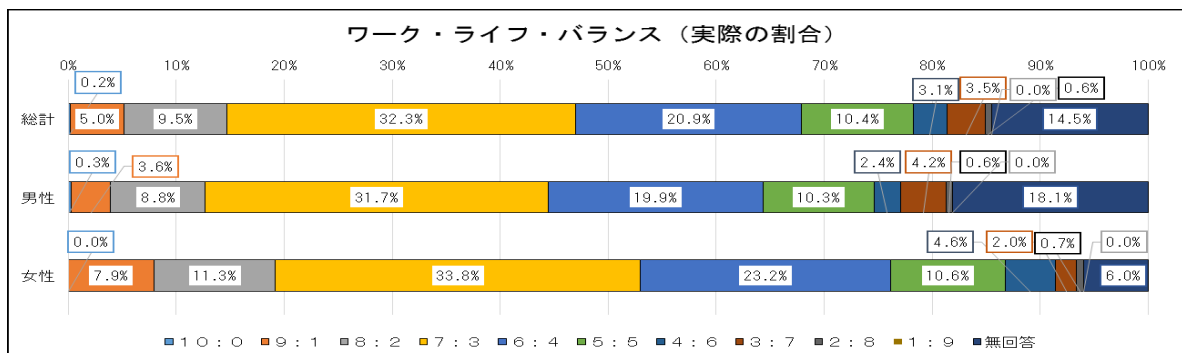
Point

- ・ワーク・ライフ・バランスについて、「言葉と内容について知っている」を選ぶ人の割合は、全体で73.2%となり、平成25年度調査よりも20.9ポイント増加しました。
- ・「言葉と内容について知っている」を選ぶ人の割合は、女性が20代で91.9%、30代で86.8%となり、男性においても、20代で76.3%、30代で74.6%と、高い結果となりました。

【問23】あなたの考えるワーク・ライフ・バランス（仕事：家庭生活及び地域・個人の生活）は、どのくらいの割合ですか。

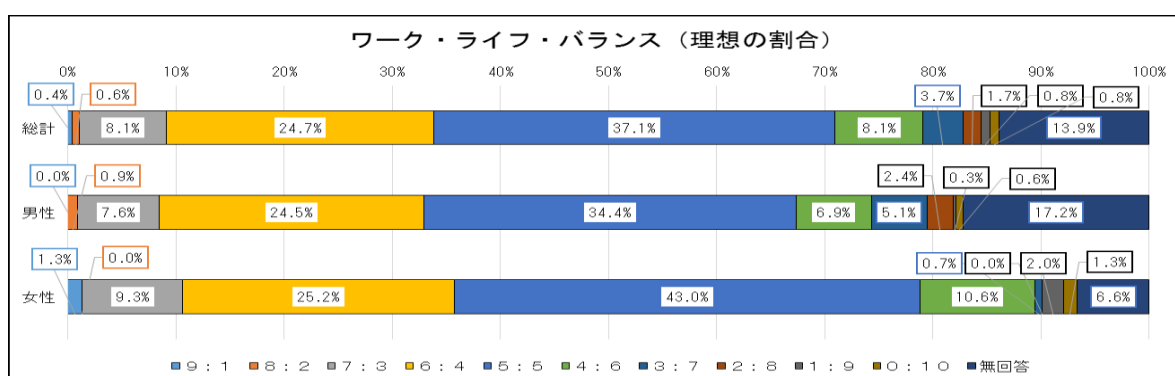
(1) 実際のワーク・ライフ・バランス

問23 (1) 実際の割合		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	1 : 9	0.8	0.0	0.8	↘	0.6	0.0	0.6	↘	0.7	0.0	0.7	↘
2	2 : 8	0.3	0.6	0.3	↗	0.0	0.7	0.7	↗	0.2	0.6	0.4	↗
3	3 : 7	2.1	4.2	2.1	↗	1.3	2.0	0.7	↗	1.8	3.5	1.7	↗
4	4 : 6	2.3	2.4	0.1	↗	3.1	4.6	1.5	↗	2.6	3.1	0.5	↗
5	5 : 5	14.2	10.3	3.9	↘	15.6	10.6	5.0	↘	14.6	10.4	4.2	↘
6	6 : 4	17.6	19.9	2.3	↗	20.0	23.2	3.2	↗	18.3	20.9	2.6	↗
7	7 : 3	36.9	31.7	5.2	↘	35.0	33.8	1.2	↘	36.4	32.3	4.1	↘
8	8 : 2	16.3	8.8	7.5	↘	18.1	11.3	6.8	↘	16.8	9.5	7.3	↘
9	9 : 1	5.9	3.6	2.3	↘	1.9	7.9	6.0	↗	4.8	5.0	0.2	↗
10	10 : 0	0.0	0.3	0.3	↗	0.0	0.0	0.0	→	0.0	0.2	0.2	↗
*	無回答	3.6	18.1	14.5	↗	4.4	6.0	1.6	↗	3.8	14.5	10.7	↗



(2) 望ましいワーク・ライフ・バランス

問 2 3 (2) 望ましい割合		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	0 : 1 0	0.0	0.6	0.6	↗	0.0	1.3	1.3	↗	0.0	0.8	0.8	↗
2	1 : 9	1.3	0.3	1.0	↘	0.6	2.0	1.4	↗	1.1	0.8	0.3	↘
3	2 : 8	0.3	2.4	2.1	↗	0.6	0.0	0.6	↘	0.4	1.7	1.3	↗
4	3 : 7	4.1	5.1	1.0	↗	5.0	0.7	4.3	↘	4.4	3.7	0.7	↘
5	4 : 6	6.7	6.9	0.2	↗	4.4	10.6	6.2	↗	6.0	8.1	2.1	↗
6	5 : 5	48.3	34.4	13.9	↘	41.9	43.0	1.1	↗	46.4	37.1	9.3	↘
7	6 : 4	24.3	24.5	0.2	↗	24.4	25.2	0.8	↗	24.3	24.7	0.4	↗
8	7 : 3	10.3	7.6	2.7	↘	15.6	9.3	6.3	↘	11.9	8.1	3.8	↘
9	8 : 2	0.5	0.9	0.4	↗	1.9	0.0	1.9	↘	0.9	0.6	0.3	↘
10	9 : 1	0.3	0.0	0.3	↘	0.0	1.3	1.3	↗	0.2	0.4	0.2	↗
*	無回答	3.9	17.2	13.3	↗	5.6	6.6	1.0	↗	4.4	13.9	9.5	↗



【問 2 4】 あなた自身のワーク・ライフ・バランスは、取れていますか。

問 2 1		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	取れている	8.0	19.3	11.3	↗	10.0	17.2	7.2	↗	8.6	18.7	10.1	↗
2	まあまあ取れている	28.7	24.8	3.9	↘	30.6	25.8	4.8	↘	29.3	25.1	4.2	↘
3	どちらともいえない	36.9	33.5	3.4	↘	33.1	25.8	7.3	↘	35.9	31.1	4.8	↘
4	あまり取れていない	16.8	13.0	3.8	↘	16.3	23.2	6.9	↗	16.6	16.2	0.4	↘
5	取れていない	/	8.5	-	/	6.6	-	/	/	7.9	-	/	
*	無回答	1.3	0.9	0.4	↘	2.5	1.3	1.2	↘	1.6	1.0	0.6	↘

Point

- ・全体では、「取れている」を選ぶ人は 18.7%、「まあまあ取れている」を選ぶ人は 25.1%で、合計すると「取れている」の割合が 43.8%となっています。男性は 44.1%、女性は 43.0%となっており、男女でほぼ差がありません。
- ・全体で「あまり取れていない」を選ぶ人が 16.2%、「取れていない」を選ぶ人が 7.9%で、合計すると「取れていない」の割合が 24.1%となっています。男女別にみると、男性は 21.5%、女性は 29.8%で、女性の割合が高くなっています。

【問25】【問24】で1と2に○をつけた方にお伺いします。ワーク・ライフ・バランスをどのように実現しているかお書きください。

- ・早く帰宅したほうが、夕食を作る。
- ・自分の中で遅くともこの時間の電車には絶対乗ると決めて、毎日の仕事をスケジュールリングしているため、このおかげで、毎日子供とのお風呂や家事、家族とのコミュニケーション等について、時間がそれなりに取れていると思う。
- ・子どもとの時間を確保するため、なるべく残業しない。
- ・限られた時間内でどのように業務を進めるべきかを考えて取り組む。職場の帰りやすい雰囲気。
- ・平日に休暇を取得できるように、業務を遂行している。
- ・休日、有給休暇を有効に活用し、地域や家庭の行事に参加している。

【問26】【問24】で4と5に○をつけた方にお伺いします。ワーク・ライフ・バランスを実現できていない理由をお書きください。

- ・仕事が上手く処理できない、量が多すぎる、時間が足りない。
- ・頻繁な人事異動。
- ・望まない、致し方ない時間外労働、休日出勤が多すぎる。
- ・長期休暇がとりづらく、休み中も仕事が頭をよぎることが多々ある。
- ・ワークとライフの境界線があいまい（地域で働き、地域で住んでいるから）。
- ・もっと仕事がしたいが、子育てで時間がとられる。
- ・現状ライフの中心が子育てとなるが、子供の起きている時間に会える時間が少ない。
- ・まだ新人で仕事に対してがむしゃらに取り組んでいるため。
- ・介護の負担が仕事に影響している。
- ・自分自身が業務分担を抱えやすいタイプであるため。
- ・職場全般において、皆で助け合う文化の形成に失敗しているため。
- ・慣れない仕事をしているため、慣れるのに時間がかかってしまっている。
- ・子どものためにもっと時間をとってあげたいが、中々とれていないため。
- ・仕事が多すぎる。今の仕事をできる職員が全庁的に自分以外いないため、心理的な負担も相当に多い。専門的な仕事内容のため、公私問わず研修に出るなど、仕事関係から離れづらい。
- ・仕事の専門性を高めるため、休日や夜間に自主研修などを利用したいが、子供がおり、保育機能をもつ研修会がないため参加がままならない。特に、定期的に継続して参加する研修への参加は難しく、ワークの部分が十分にできないフラストレーションがある。
- ・休んではいけないといわれている仕事が多く、必要であっても休みをあきらめなくてはならない。
- ・例えば子が複数おりそれぞれの学校行事などに参加しようとする、必然的に休暇数が増えるが、周りの目を気にしてしまい中々ライフの部分の拡充に至らない。

- ・職場と自身の職責。あまりにも人員が少ない。また適材適所に人員が配置されていないこと、その職場の仕事の質・量を全く考えずに人員配置をすることが理由。
- ・地域に入りづらい。知人、友人が少ない。
- ・家事量の負担が多いので、仕事量が増えると自分の時間が全く持てなくなり、精神的にきつい。
- ・昨年度は、長時間勤務をし、子どもに3日間会えず、しまいには、2度も電話で泣きながら、「帰ってきて」と、言われてこたえた。
- ・時短勤務で限られた時間の中で仕事の成果を出さなければならない中、それに加えて子どもが体調を崩したりすることが多く、お休みをいただきがちなので。
- ・共働きであり、勤務日が異なる上、互いに多忙で仕事中心の生活にせざるを得ないため。

【問27】流山市特定事業主行動計画（子育て支援と女性の活躍を推進する環境づくりを目指して）があるのを知っていますか。

問27		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	名前は知っている (言葉だけは知っている)	33.9	41.7	7.8	↑	39.4	42.4	3.0	↑	35.5	41.9	6.4	↑
2	内容も知っている (言葉と内容について知っている)	9.0	4.2	4.8	↓	8.8	4.0	4.8	↓	9.0	4.1	4.9	↓
3	知らない (初めて聞く言葉である)	56.3	52.9	3.4	↓	49.9	52.3	2.4	↑	54.4	52.7	1.7	↓
*	無回答	0.8	1.2	0.4	↑	1.9	1.3	0.6	↓	1.1	1.2	0.1	↑

※ () 内は平成20年、25年のアンケート実施時の選択肢

問27		20代		30代				40代				50代				60代					
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	名前は知っている (言葉だけは知っている)	33.9	37.3	41.4	40.5	37.3	40.8	40.6	31.6	31.7	40.0	44.7	39.1	33.5	43.8	34.4	60.0	47.2	25.0		
2	内容も知っている (言葉と内容について知っている)	11.9	1.7	6.9	0.0	10.4	2.8	21.9	0.0	4.9	3.3	0.0	4.3	9.5	7.6	8.2	10.0	2.8	8.3		
3	知らない (初めて聞く言葉である)	54.2	61.0	51.7	59.5	52.3	56.3	34.4	68.4	63.4	56.7	52.7	56.5	55.3	45.7	55.8	27.5	47.2	58.3		
*	無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	1.7	2.9	1.6	2.5	2.8	8.3			

Point

- ・「知らない」を選ぶ人は全体で52.7%と、平成25年調査の54.4%から1.7ポイント減少しました。「名前は知っている」を選ぶ人は、平成25年調査は35.5%で6.4ポイント増加しましたが、「内容も知っている」を選ぶ人は、平成25年調査の9.0%から4.9ポイント減少しました。
- ・計画について知っている割合は50代が一番多く、特に50代女性は70%と非常に高い結果となりました。
- ・一方、年代が低くなるにつれて知っている割合は下がり、知らないと答える割合が上回りました。

研究会考察Ⅱ

- ・各課の男女構成比を計算に入れる必要があり、今後はより詳細な調査が必要と考えられます。
 - ・男女共同参画プランは一定レベルで周知されていますが、内容の理解について周知が不足しています。
 - ・すべての休暇、休業について男性より女性の認識率が高くなっており、休業に関する男女間の認識に差があると考えられます。
 - ・各種休暇、休業について、「出来るだけ取得すべき」から「積極的に取得すべき」への意識変化は引き続いていると考えられます。各種休暇、休業を取得した割合は増えており、休暇、休業を取得しやすい環境が整ってきています。
 - ・仕事の分担については、どの分野においても「男女とも行う」が増えており、「主に女性」「主に男性」の割合が減少してきており、性差にとらわれない分担が進んでいます。
 - ・男女共同参画が進んでいる結果がみられる反面、男性、女性の能力の差があるという結果が一定割合を占める部分について更なる調査と考察が必要と考えられます。
 - ・女性が仕事で能力を十分に発揮するために必要なことについては、女性は「妊娠、出産が女性のハンディキャップとならないように周囲の意識啓発や職場環境を整える」が最も多く、男性は「役割固定をしない」と違いがみられます。そのため、能力を発揮する場の整備においてはこの点を考慮した取り組みが必要であると考えられます。
 - ・「流山市役所での男女間の格差」では、男女とも「格差なし」と思う人が多い一方、個々の問いでは依然として「男性が有利」と思う人の割合が高く、「女性が有利」と思う割合が低い結果になっています。
- 特に、「昇任・昇格」や「予算や計画への参画」に関しては、「男性が有利」と思う人の割合が依然として高く、仕事に直接的に関係する部分では男女間の格差が存在すると考える職員が多いことがわかります。
- ・昇進に前向きな女性の中で、部長相当職を希望する人が増えた理由としては、男女共同参画の考えが浸透し、女性の管理職を積極的に増やすべきと考える人が増えていることで、さらに上位の役職を望みやすい環境になりつつあるためと考えます。
 - ・昇進を望まない理由として「責任が重くなる」、「能力に不安を感じる」を選ぶ人の割合が依然として多い中、その他を選ぶ人が増えていることから、昇進を望まない理由が多様化していると考えられます。
 - ・さらに昇進意欲を持たせるには、職場での経験や研修の機会を増やすことや、職場全体で各職員に対して協力体制を築けるようにすることが必要と考えられます。
 - ・女性の上司の下で働くことについては、「性別は関係ないと思う（なんとも思わない）」と答えた人の割合が、平成 25 年調査よりも若干減少したものの、全体の

87.3%と大半をしめていることから、職場において性差を意識することが少なくなっていると考えられます。

・「ワーク・ライフ・バランスについて言葉と内容について知っている」と答えた人の割合は、平成 25 年調査では 52.3%、平成 30 年調査では 73.2%となっており、大幅に増加していることがわかりました。これは、昨今、働き方改革が社会的に大きく取り上げられていることや、職場での研修の実施等により、ワーク・ライフ・バランスの重要性が社会や職場に浸透してきたものと考えられます。

・ワーク・ライフ・バランスの割合について、実際のバランスが 7:3、理想のバランスが 5:5 を選択した人が多く、実際には仕事の比重が多く私生活の時間が減っており、現実と理想で乖離がでてきていることがわかりました。

・しかし、平成 30 年調査では、自身のワーク・ライフ・バランスをとれていると感じる人の割合は男女とも過半数を超え、平成 25 年調査よりも増えていることは、ライフの充実を図るよう意識して行動している人がいるためと考えられます。

・「特定事業主行動計画」について、「知らない」と回答した割合が、「知っている」割合よりも多い。計画の具体的な内容を含めて、認知度を上げる必要があります。

【まとめ】

職場の施策、環境等については、性別による差異が縮まり、男女共同参画が進んでいることがわかる結果となりました。平成 25 年調査と比較すると、休暇、休業の取得率が向上したり、女性の昇進を希望する人が増加したりといった好転が見られます。

しかしながら、依然として職場環境における男女間の格差を感じる部分が残っており、職員が仕事で能力を発揮できるような環境づくりのための取り組みを続けることが求められています。

男女共同参画プランや特定事業主行動計画などの施策についての理解度が低いため、職員への周知や啓発に引き続き取り組む必要があります。

Ⅲ セクシュアル・ハラスメント等についておたずねします。

【問28】セクシュアル・ハラスメント（セクハラ）だと思うものに○をつけてください。（複数回答可）

※セクシュアル・ハラスメント＝雇用の場等における性的いやがらせ

問28	男性				女性				総計				
	H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較		
1	異性の体に触れる	82.9	91.2	8.3	↗	81.3	80.8	0.5	↘	82.4	88.0	5.6	↗
2	宴席でダンスやデュエット、お酌を強要する	76.2	83.7	7.5	↗	68.8	82.8	14.0	↗	74.0	83.4	9.4	↗
3	体をじろじろ見る	67.7	76.4	8.7	↗	63.8	79.5	15.7	↗	66.5	77.4	10.9	↗
4	未婚、既婚、離婚などを話題とする	42.1	51.4	9.3	↗	36.3	51.0	14.7	↗	40.4	51.2	10.8	↗
5	異性の年齢や容姿などを話題とする	50.6	55.6	5.0	↗	41.9	54.3	12.4	↗	48.1	55.2	7.1	↗
6	卑猥な冗談などをいう	73.1	78.9	5.8	↗	63.1	76.8	13.7	↗	70.2	78.2	8.0	↗
7	女性のことを「おばさん、〇〇ちゃん」、男性のことを「おじさん、〇〇くん」と呼ぶ	42.1	46.5	4.4	↗	35.6	45.7	10.1	↗	40.2	46.3	6.1	↗
8	職場に水着やヌードの写真を貼ったり、パソコンの壁紙としている	69.0	74.9	5.9	↗	63.1	82.1	19.0	↗	67.3	77.2	9.9	↗
9	その他		3.9	-		4.0	-		3.9	-			

《年代別》

問28	20代				30代				40代				50代				60代			
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	異性の体に触れる	83.1	88.1	79.3	78.4	85.1	90.1	75.0	84.2	82.9	90.0	78.9	78.3	82.1	91.4	86.9	85.0	100	66.7	
2	宴席でダンスやデュエット、お酌を強要する	76.3	89.8	69.0	81.1	79.1	80.3	62.5	86.8	78.0	83.3	65.8	87.0	74.3	79.0	73.8	82.5	94.4	75.0	
3	体をじろじろ見る	67.8	76.3	55.2	81.1	77.6	74.6	56.3	81.6	67.1	76.7	71.1	82.6	64.2	75.2	67.2	77.5	83.3	66.7	
4	未婚、既婚、離婚などを話題とする	45.8	32.2	44.8	45.9	47.8	59.2	43.8	47.4	45.1	48.3	26.3	65.2	37.4	53.3	34.4	55.0	66.7	41.7	
5	異性の年齢や容姿などを話題とする	54.2	42.4	37.9	43.2	53.7	60.6	50.0	55.3	51.2	53.3	36.8	65.2	48.0	60.0	42.6	60.0	58.3	50.0	
6	卑猥な冗談などをいう	76.3	76.3	65.5	89.2	73.1	77.5	68.8	84.2	73.2	78.3	52.6	69.6	72.1	77.1	65.6	67.5	91.7	58.3	
7	女性のことを「おばさん、〇〇ちゃん」、男性のことを「おじさん、〇〇くん」と呼ぶ	44.1	35.6	27.6	35.1	46.3	50.7	40.6	52.6	50.0	40.0	34.2	52.2	36.3	49.5	37.7	45.0	58.3	50.0	
8	職場に水着やヌードの写真を貼ったり、パソコンの壁紙としている	69.5	67.8	51.7	83.8	67.2	73.2	68.8	84.2	64.6	80.0	57.9	78.3	71.5	72.4	68.9	85.0	88.9	66.7	
9	その他	1.7	2.7	4.2	2.6	6.7	17.4	3.8	0.0	2.8	0.0									

○その他の意見

- ・相手が嫌だということ全般。
- ・セクハラになるかどうかの判断は、相手との信頼関係にもよると思う。
- ・プライベートのことを色々聞く。異性の体に必要以上に触る。
- ・二人での食事に誘ってくること。
- ・相手とコミュニケーションが取れていないのに、相手が嫌がる不快感を持つ言動。
- ・異性との交際などを話題とする。
- ・男だから〇〇、女だから〇〇という言い方をする。
- ・相手がセクハラだと感じたら、セクハラに該当するという概念は、とても恐怖である。
- ・同性でも本人が嫌だと感じる容姿に関わる話題や、プライベートな内容を話題にすること。

Point

- ・特に「体をじろじろ見る」、「未婚、既婚、離婚などを話題とする」については10ポイント以上上昇し、認識が変化しています。
- ・男女別では「異性の体に触れる」、「職場に水着やヌードの写真を貼ったり、パソコンの壁紙としている」に差があります。
- ・「異性の体に触れる」、「宴席でダンスやデュエット、お酌を強要する」については男女とも8割以上がセクハラと認識していますが、「女性のことを「おばさん、〇〇ちゃん」、男性のことを「おじさん、〇〇くん」と呼ぶ」については男女とも5割未満でした。

【問29】あなたは、過去5年間に職場でセクシュアル・ハラスメントを受けた経験がありますか。

問29		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	受けた（と感じた）	6.5	9.1	2.6	↗	8.1	21.9	13.8	↗	6.9	13.1	6.2	↗
2	ない	92.7	90.3	2.4	↘	90.0	77.5	12.5	↘	92.0	86.3	5.7	↘
*	無回答	0.8	0.6	0.2	↘	1.9	0.7	1.2	↘	1.1	0.6	0.5	↘

Point

セクハラを受けた（と感じた）を選んだ人が男女とも増加しています。男性に対するセクハラへの意識が増していると考えられます。

【問30】【問29】で1に○をつけた方にお伺いします。セクシュアル・ハラスメントを受けた（と感じた）時どんな対応をしましたか。

問30		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	気にしなかった（無視した）	20.0	3.3	16.7	↘	23.1	0.0	23.1	↘	21.1	1.6	19.5	↘
2	嫌だと伝えた	4.0	6.7	2.7	↗	15.3	3.0	12.3	↘	7.9	4.8	3.1	↘
3	ことを荒立てたくないの で我慢し、黙っていた	40.0	0.0	40.0	↘	23.1	6.1	17.0	↘	34.2	3.2	31.0	↘
4	どうしていいかわからな かった	8.0	3.3	4.7	↘	7.7	0.0	7.7	↘	7.9	1.6	6.3	↘
5	その他	12.0	0.0	12.0	↘	7.7	0.0	7.7	↘	10.5	0.0	10.5	↘
*	無回答	16.0	86.7	-		23.1	90.9	-		18.4	88.9	-	

Point

- ・男女別で見ると男性1位は「嫌だと伝えた」6.7%、2位に「気にしなかった」3.3%、「どうしていいかわからなかった」3.3%です。
- ・女性の1位は「ことを荒立てたくないの
で我慢し、黙っていた」が6.1%、2位「嫌だと伝えた」が3%です。
- ・セクシュアル・ハラスメントを受けた際の対応に男女で差があるという結果になりました。

【問31】【問29】で1に○をつけた方にお伺いします。セクシュアル・ハラスメントを受けた時、誰かに相談しましたか。

問31		男性			女性			総計		
		H25	H30	比較	H25	H30	比較	H25	H30	比較
1	家族・親族	4.0	0.0	4.0 ↓	0.0	33.3	33.3 ↑	2.6	14.3	11.7 ↑
2	上司	4.0	25.0	21.0 ↑	5.1	0.0	5.1 ↓	4.4	14.3	9.9 ↑
3	同僚	8.0	25.0	17.0 ↑	2.6	0.0	2.6 ↓	6.1	14.3	8.2 ↑
4	部下	33.3	0.0	33.3 ↓	33.3	0.0	33.3 ↓	33.3	0.0	33.3 ↓
5	職場以外の人	4.0	25.0	21.0 ↑	2.6	0.0	2.6 ↓	3.5	14.3	10.8 ↑
6	人材育成課の職員	33.3	0.0	33.3 ↓	33.3	0.0	33.3 ↓	33.3	0.0	33.3 ↓
7	誰にも相談しなかった	10.8	25.0	14.2 ↑	12.8	66.7	53.9 ↑	11.5	42.9	31.4 ↑
8	その他	1.3	0.0	1.3 ↓	2.6	0.0	2.6 ↓	1.8	0.0	1.8 ↓
*	無回答	1.3		-	7.7		-	3.5		-

Point

- ・「人材育成課の職員」を選ぶ人は、平成25年調査では33.3%だったが、平成30年調査では0%でした。
- ・「誰にも相談しなかった」を選ぶ人は、平成25年調査では11.5%、平成30年調査では42.9%となり、31.4ポイント増加しました。

【問32】あなたは、流山市に「ハラスメントの防止に関する要綱」が定められているのを知っていますか。

問32		男性	女性	総計	問32									
					20代		30代		40代		50代		60代	
					男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
1	名前は知っている	59.2	61.6	60.0	59.3	62.2	54.9	68.4	63.3	43.5	58.1	70.0	63.9	50.0
2	内容も知っている	12.4	9.3	11.4	6.8	10.8	5.6	2.6	8.3	8.7	22.9	15.0	11.1	8.3
3	知らない	28.1	27.8	28.0	33.9	27.0	39.4	28.9	28.3	47.8	18.1	15.0	25.0	25.0
*	無回答	0.3	1.3	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	16.7

Point

- ・「内容も知っている」を選ぶ人は11.4%と低い割合にとどまっています。
- ・男女別・年代別でみると、「名前は知っている」を選ぶ人は、各年代で大きな開きはありませんが、「内容も知っている」を選ぶ人は、50代の男性が22.9%、女性は15%と、他の年代に比べて多くなりました。
- ・「内容も知っている」を選ぶ人がどの年代においても少ないため、今後は、本要綱の内容の周知が求められます。

【問33】あなたは、総務部人材育成課に、セクシュアル・ハラスメントの相談窓口があるのを知っていますか。

問33		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	知っている、利用したこともある	5.7	6.0	0.3	↗	3.1	8.6	5.5	↗	4.9	6.8	1.9	↗
2	知っている、利用したことは無い	43.2	53.2	10.0	↗	46.9	48.3	1.4	↗	44.2	51.7	7.5	↗
3	知っている、利用したくない	1.3	0.6	0.7	↘	4.4	3.3	1.1	↘	2.2	1.5	0.7	↘
4	知らない	49.5	39.9	9.6	↘	45.0	39.1	5.9	↘	48.3	39.6	8.7	↘
*	無回答	0.3	0.3	0.0	→	0.6	0.7	0.1	↗	0.4	0.4	0.0	→

《年代別》

問33		20代		30代				40代				50代				60代					
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	知っている、利用したこともある	11.9	10.2	3.4	8.1	3.0	4.2	3.1	7.9	2.4	5.0	2.6	4.3	6.1	6.7	3.3	12.5	/	2.8	/	8.3
2	知っている、利用したことは無い	45.7	40.7	48.4	40.5	46.3	40.8	50.0	42.1	35.4	41.7	44.7	43.5	44.7	71.4	45.9	70.0	/	63.9	/	33.3
3	知っている、利用したくない	3.4	0.0	6.9	0.0	0.0	0.0	9.4	5.3	1.2	1.7	0.0	8.7	1.1	1.0	3.3	2.5	/	0.0	/	0.0
4	知らない	39.0	49.2	37.9	51.4	50.7	54.9	37.5	44.7	61.0	51.7	52.7	43.5	47.5	20.0	47.5	15.0	/	33.3	/	50.0
*	無回答	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	1.0	0.0	0.0	/	0.0	/	8.3

Point

- ・セクシュアル・ハラスメントの相談窓口について「知っている、利用したことは無い」が51.7%で最も高く、次いで「知らない」が39.6%になりました。
- ・平成25年調査と比べると認知度は上がっていますが、約40%の職員が相談窓口を知らないという結果となっており、周知が必要です。

【問34】流山市職員のためのセクシュアル・ハラスメント対策はできていると思いますか。

問34		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	対策はできている	20.7	37.5	16.8	↗	21.9	40.4	18.5	↗	21.0	38.4	17.4	↗
2	まだ、十分とはいえない	60.7	54.7	6.0	↘	61.8	41.1	20.7	↘	61.1	50.4	10.7	↘
3	その他	12.9	6.6	6.3	↘	11.3	13.2	1.9	↗	12.4	8.7	3.7	↘
*	無回答	5.7	1.2	4.5	↘	5.0	5.3	0.3	↗	5.5	2.5	3.0	↘

《年代別》

問34		20代		30代				40代				50代				60代					
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	対策はできている	25.4	42.4	27.6	51.4	20.9	29.6	18.8	42.1	15.9	38.3	21.1	26.1	21.2	44.8	21.3	42.5	/	22.2	/	25.0
2	まだ、十分とはいえない	61.0	52.5	51.7	32.4	59.7	57.7	78.1	42.1	62.2	58.3	55.3	52.2	60.3	45.7	62.3	42.5	/	72.2	/	33.3
3	その他	6.8	5.1	10.3	16.2	14.9	11.3	3.1	15.8	15.9	3.3	13.2	17.4	12.8	6.7	14.8	7.5	/	5.6	/	8.3
*	無回答	6.8	0.0	10.3	0.0	4.5	1.4	0.0	0.0	6.1	0.0	10.5	4.3	5.6	2.9	1.6	7.5	/	0.0	/	33.3

○その他の意見

- ・相談窓口等があるのは当たり前であり、正直、市が職員研修や要綱を設けたとしても、結局は個人の意識次第かと考えるため、対策が100%できているということは永遠にありえないと思います。
- ・どのような対策があるのかよく知らないため。
- ・セクシュアル・ハラスメントは、相手の受け取りが多くを占めているので対策が十分かといわれてもわからない。
- ・過去にどのような事案が発生し、具体的にどのように対策を行ったか等の情報を知らないため対策ができているかは判断できない。
- ・まだまだ対策は足りません。匿名でこのような形でセクハラ、パワハラ等の報告をできるようになったらどうですか？なぜ匿名かは、特定されると報復があるからです。

Point

- ・男女別の平成25年調査との比較では、セクハラ対策について「対策はできている」を選ぶ人が、女性は平成25年調査では21.9%でしたが、平成30年調査では40.4%に増加し、男性も平成25年調査の20.7%から平成30年調査では37.5%に増加しました。
- ・男女年代別でみると30代女性は「まだ十分とはいえない」を選ぶ人は平成25年調査の78.1%から平成30年調査では42.1%に減少し、50代女性は「まだ十分とは言えない」を選ぶ人は平成25年調査の62.3%から平成30年調査では42.5%に減少しました。
- ・「対策はできている」を選ぶ人は、20代女性は平成25年調査の27.6%から平成30年調査では51.4%、20代男性は平成25年調査の25.4%から平成30年調査では42.4%と男女ともに増加し、他の年代に比べセクハラ対策について浸透していることが考えられます。

【問35】ドメスティック・バイオレンスだと思うものに○をつけてください。(複数回答可)

問35		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	殴る、蹴る、刃物を突きつける	95.1	99.4	4.3	↗	94.4	99.3	4.9	↗	94.9	99.4	4.5	↗
2	発言権を与えない、何を言っても無視する	81.4	88.5	7.1	↗	73.1	92.0	18.9	↗	79.0	89.6	10.6	↗
3	交友関係や電話の内容を細かく監視する、外出を禁止する	82.7	86.7	4.0	↗	76.9	91.3	14.4	↗	81.0	88.1	7.1	↗
4	生活費を渡さない、家計を厳しく管理する	79.3	82.2	2.9	↗	66.9	86.7	19.8	↗	75.7	83.6	7.9	↗
5	大切な物を捨てる、壊す	79.6	84.9	5.3	↗	68.8	88.7	19.9	↗	76.4	86.1	9.7	↗
6	罵詈雑言を浴びせる、人前で侮辱する	87.1	91.8	4.7	↗	80.6	94.0	13.4	↗	85.2	92.5	7.3	↗
7	性行為の強要、脅しや暴力的な性行為	88.9	91.8	2.9	↗	80.6	94.0	13.4	↗	86.5	92.5	6.0	↗
8	「子供に暴力をふるう」と脅す	84.2	88.8	4.6	↗	71.9	91.3	19.4	↗	80.8	89.6	8.8	↗

《年代別》

問35		20代				30代				40代				50代				60代			
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	殴る、蹴る、刃物を突きつける	98.3	100	89.7	100	94.0	100	96.9	100	96.3	100	92.1	100	93.9	98.1	96.7	100	100	100	83.3	100
2	発言権を与えない、何を言っても無視する	84.7	91.5	65.5	97.3	82.1	88.7	68.8	97.4	87.8	86.7	73.7	95.7	77.1	87.6	78.7	82.5	88.9	88.9	75.0	75.0
3	交友関係や電話の内容を細かく監視する、外出を禁止する	78.0	81.4	79.3	97.3	85.1	88.7	78.1	94.7	84.1	81.7	68.4	91.3	82.7	86.7	80.3	82.5	100	100	83.3	83.3
4	生活費を渡さない、家計を厳しく管理する	79.7	79.7	58.6	97.3	76.1	78.9	62.5	89.5	82.9	81.7	65.8	87.0	78.8	81.9	73.8	72.5	94.4	94.4	83.3	83.3
5	大切な物を捨てる、壊す	81.4	81.4	65.5	94.6	79.1	90.1	65.6	94.7	87.8	83.3	71.1	91.3	75.4	81.9	70.5	77.5	91.7	91.7	75.0	75.0
6	罵詈雑言を浴びせる、人前で侮辱する	86.4	89.8	82.8	97.3	92.5	88.7	71.9	94.7	87.8	95.0	78.9	95.7	84.9	90.5	85.2	90.0	100	100	83.3	83.3
7	性行為の強要、脅しや暴力的な性行為	89.8	93.2	79.3	100	91.0	88.7	87.5	94.7	91.5	93.3	76.3	91.3	86.6	89.5	80.3	90.0	100	100	83.3	83.3
8	「子供に暴力をふるう」と脅す	84.7	91.5	69.0	100	86.6	85.9	71.9	92.1	85.4	88.3	68.4	87.0	82.7	87.6	75.4	85.0	94.4	94.4	83.3	83.3

Point

- いずれの選択項目もドメスティック・バイオレンスに当たります。全体では「殴る、蹴る、刃物を突きつける」が99.4%で最も高い結果になりました。
- 次に「罵詈雑言を浴びせる、人前で侮辱する」「性行為の強要、脅しや暴力的な性行為」が同率で92.5%となりました。
- 平成25年調査では60～70%代の項目がありましたが、平成30年調査ではすべての項目において80%を越え、特に女性の回答は85%を越えているということからドメスティック・バイオレンスについての認識がとて高くなったことがわかります。

研究会考察Ⅲ

- ・セクハラとの認識が高かったのは「異性の体に触れる」であり、平成30年度調査では僅かに高くなっている。その他では、「卑猥な冗談などを言う」「女性のことを「おばさん、〇〇ちゃん」、男性のことを「おじさん、〇〇くん」と呼ぶ」が平成30年度調査で高くなっており、全体でセクハラと認識する項目が増えている。
- ・セクハラを受けた（と感じた）人は男女ともに増えている。男性に対するセクハラへの認識が増していると思われる。
- ・セクハラを受けたと感じた、受けた時、誰かに相談しましたか、という問いに対して、無回答の割合が男女ともに大幅に増えているため、どのように対処したかを明確にした上で考えていく必要がある。
- ・「ハラスメントの防止に関する要綱」の「内容も知っている」は1割程度にとどまるため、同要綱の内容の周知を積極的に行う必要がある。
- ・セクシュアル・ハラスメントの相談窓口があることを「知っている」人が前回調査より着実に増加していることから、今後も引き続き「知らない」人への周知を行うことが重要であると考えます。
- ・平成25年調査では暴力的な行動のいわゆる「身体的DV」のみが特に高い数値でしたが、平成30年調査では、心を傷つける「精神的DV」も高い数値を示し、ドメスティック・バイオレンスについて、①身体的暴力、②精神的暴力の2種類があるという認識が高まったことが考えられます。

【まとめ】

セクハラに関して、一人ひとりの認識は着実に高まってきていると考えますが、今後も周知活動及び被害を受けた場合の支援体制の周知等、セクハラ対策を充実させていくことが必要です。

IV 男女共同参画社会づくりについておたずねします。

【問36】あなたは、男女共同参画社会を実現するには何が重要だと思いますか。次のなかから選んでください。(複数回答可)

問36		男性				女性				総計			
		H25	H30	比較		H25	H30	比較		H25	H30	比較	
1	法律や制度面で見直しを行い、女性差別につながるものを改める	12.2	15.9	3.7	↗	13.2	17.1	3.9	↗	12.4	16.3	3.9	↗
2	女性を取り巻くさまざまな偏見や固定的な社会通念・慣習・しきたりを改める	24.4	22.6	1.8	↘	29.5	20.0	9.5	↘	25.7	21.8	3.9	↘
3	女性が経済力をつけたり、知識・技術を習得するなどして、男性への経済的・精神的依存をなくす	17.8	15.3	2.5	↘	15.4	18.0	2.6	↗	17.2	16.2	1.0	↘
4	男性が家庭や育児、地域のごとに積極的な参画意識を持つ	22.0	19.9	2.1	↘	20.1	20.2	0.1	↗	21.5	20.0	1.5	↘
5	行政が、男女共同参画社会づくりのための政策やサービスの充実を図る	8.9	11.8	2.9	↗	6.8	10.7	3.9	↗	8.4	11.4	3.0	↗
6	女性を政策決定の場へ積極的に登用する制度を採用・充実する	10.7	11.7	1.0	↗	10.7	11.2	0.5	↗	10.7	11.5	0.8	↗
7	その他	1.2	2.3	1.1	↗	0.9	2.0	1.1	↗	1.1	2.2	1.1	↗
*	無回答	2.8	0.5	2.3	↘	3.4	0.9	2.5	↘	3.0	0.6	2.4	↘

《年代別》

問36		20代				30代				40代				50代				60代			
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
		H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30	H25	H30
1	法律や制度面で見直しを行い、女性差別につながるものを改める	15.3	15.2	15.2	17.8	14.8	16.2	7.5	15.3	10.5	19.0	10.0	19.7	10.9	14.4	16.3	17.8	/	15.7	/	13.0
2	女性を取り巻くさまざまな偏見や固定的な社会通念・慣習・しきたりを改める	28.5	20.8	28.2	20.3	24.5	22.6	32.5	20.2	22.3	20.2	32.0	21.1	24.0	25.0	27.6	17.8	/	22.8	/	21.7
3	女性が経済力をつけたり、知識・技術を習得するなどして、男性への経済的・精神的依存をなくす	14.3	16.9	17.4	18.6	19.7	15.0	20.0	20.2	19.6	12.9	20.0	14.1	17.4	15.1	10.2	17.8	/	17.3	/	17.4
4	男性が家庭や育児、地域のごとに積極的な参画意識を持つ	21.4	19.1	17.4	19.5	20.5	20.5	20.0	18.5	19.6	19.6	22.0	19.7	23.8	20.8	20.4	22.0	/	18.1	/	21.7
5	行政が、男女共同参画社会づくりのための政策やサービスの充実を図る	8.2	12.9	8.7	12.7	8.2	11.5	5.0	12.9	10.5	12.3	4.0	8.5	8.7	10.9	8.2	9.3	/	11.8	/	4.3
6	女性を政策決定の場へ積極的に登用する制度を採用・充実する	8.2	12.9	10.9	9.3	8.2	11.5	10.0	10.5	11.9	11.0	10.0	14.1	11.9	10.9	11.2	11.9	/	12.6	/	13.0
7	その他	1.0	2.2	0.0	1.7	0.8	2.6	2.5	2.4	2.1	4.9	0.0	2.8	1.0	1.1	1.0	1.7	/	1.6	/	0.0
*	無回答	3.1	0.0	2.2	0.0	3.3	0.0	2.5	0.0	3.5	0.0	2.0	0.0	2.3	1.8	5.1	1.7	/	0.0	/	8.7

○その他の意見

- ・男性が育児参加することに対する、女性側の壁も無くす必要がある。習い事の父母会も「基本はママ」の状況があり、男性は参加しにくい雰囲気がある。PTA、保育所、学童等の保護者会も、自身で役員を務めたが、男性一人という状況である。
- ・女性だけでなく男性への差別・区別も考えるべきだと思う。男性が差別されている場もあるのでは。
- ・女性自身も意識を改める。
- ・女性の中でも、積極的に社会へ出て活動しようとする人と、家庭で頑張ろうとする人がいるため、幅広い視点を持って施策を考える必要があると考える。必ずしも社会に出て活動することだけが男女共同参画ではないと思います。
- ・男性職員や女性職員ではなく、独身職員や育児職員などのライフステージを意識した職員の扱いが重要である。なぜなら女性差別を重視するあまり、制度に関する女性優位が目立つからで、たとえば女性職員を配置する際、子育てや結婚、出産ということを女性職員の場合はある程度考慮しているような配置が見られるが、本来の男女平等というなら、独身職員としての扱いが妥当であるため、男女共同参画を進める際は、適正な配置がされた職員のほかに、不適正な配置がされた職員の労働環境の改善についても、配慮してほしい。
- ・問36のような女性だから〇〇という考えを捨てる。特に下から2番目のような項目は、本当に男女共同参画社会を実現したいと願うのであれば、「政策決定の場への登用は男女問わず能力・人格のみを判断材料とする」等にしたほうがよいと考える。
- ・性別だけでなく、性格等も含めた向き不向きがあると思うので、「男女平等」という言葉にとらわれず、適材適所を見出した社会を実現すべきであると考えます。

Point

- ・男性は「女性を取り巻くさまざまな偏見や固定的な社会通念・慣習・しきたりを改める」を選ぶ人が最も多く、女性は「男性が家庭や育児、地域のことに積極的な参画意識を持つ」を選ぶ人が最も多かった。
- ・どの年代も「女性を取り巻く様々な偏見や固定的な社会通念・慣習・しきたりを改める」の回答が多く、次いで「男性が家庭や育児、地域のことに積極的な参画意識を持つ」が多かった。
- ・平成25年調査と比較すると、男性は意識を改めることより法整備などの制度面の向上に関する項目を選ぶ人が増えている。

研究会考察Ⅳ

・男女共同参画社会を実現するためには、「女性を取り巻く様々な偏見や固定的な社会通念・習慣・しきたりを改める」という意見が最も多く、依然として男女ともに固定的な社会通念等があると思う人が多いことがわかります。

・管理職については、女性・男性を問わず、なり手が少ないのが現状ではないかと考えます。女性管理職何%というような考えではなく、誰もが昇格したいと思える環境にすることが大切だと考えられます。

・「男性が家庭や育児、地域のことに積極的な参画意識を持つ」を選択した割合が大きく、男性自身が家庭や育児、地域のことへの参画意識が高まってきていると考えられます。しかし、男性が育児参加しやすい社会ではないのが現状であり、固定的な社会通念を変えていかなければならないと考えられます。男性の育児休暇取得率の向上も重要だと考えられます。

【まとめ】

男女共同参画社会の実現のためには、男女があらゆる場面で男女平等と感ぜられることが重要です。特に、ワーク・ライフ・バランス、魅力的な女性管理職の登用、社会的に認知された男性の家事・育児への参加などに重点を置く必要があります。